

CAS STN<sup>®</sup>Next

ユーザーミーティング資料  
総索引 (1999-2024 年)



## 【A】

ADISALERTS		
- 新ファイル		1999年：p.77
ADISCTI		
- 収録源の拡大		2007年：p.209
- レコードを4つのタイプに分類		2007年：p.210
- 検索・表示フィールドの追加		2007年：p.210
- /BI, /TI フィールドの中間一致・後方一致検索が可能に		2007年：p.210
- ストップワードの廃止		2007年：p.210
- ファイルセグメントフィールド (/FS) の削除		2007年：p.210
- リロード		2017年：p.107
ADISINSIGHT		
- 新ファイル		1999年：p.72
- /BI, /EVAL, /RNTE フィールドで中間一致, 後方一致検索が可能に		2014年：p.62
- リロード		2017年：p.107
ADISNEWS		
- 新ファイル		2002年：p.238
- /BI, /CW, /TI, /TX フィールドで中間一致, 後方一致検索が可能に		2014年：p.62
- リロード		2017年：p.107
- Pharmacoeconomics and Outcomes News の発行終了		2022年：p.127
- 更新頻度が毎日から毎週へ変更		2023年：p.87
AEROSPACE		
- サービス終了		2022年：p.128
AGRICOLA		
- CAB シソーラスの新バージョンの収録		2000年：p.75
- リロード		2013年：p.195
- テキスト中の数値検索機能 (Version 2) の追加		2013年：p.195
- 新規検索・表示フィールド (AB, NR, PB, WC.T) の追加		2013年：p.195
- /BI, /AB, /TI にて中間一致・後方一致検索が可能に		2013年：p.195
- /BI などにおけるストップワードの廃止		2013年：p.195
- CAS 登録番号 (RN), 化学物質名情報 (CN) の削除		2013年：p.195
- フィールド (BL, CTLC, GTO, LCN) の削除		2013年：p.195
- リロード前のレコードのレコード番号 (AN) の変更		2013年：p.195
- リロード前のレコードの入力日 (ED) および更新日 (US) の変更		2013年：p.195
ALUMINIUM		
- PQSciTech ファイルへ統合		2013年：p.162, 195
ANABSTR		
- 更新頻度が毎月から毎週に変更		2000年：p.75
- リロード		2021年：p.108
- 抄録の検索フィールド (/AB) の追加		2021年：p.108
- 抄録 (/AB) と標題 (/TI) で後方一致検索, 中間一致検索が可能に		2021年：p.108
- テキスト中の数値検索機能 (Ver.3.3) の追加		2021年：p.108
- 索引 (IT) フィールドの表示の強化		2021年：p.108
- 表示形式の追加 (DALL, IALL, IBIB, SCAN)		2021年：p.108
- 索引中の CAS RN <sup>®</sup> の削除		2021年：p.108
ANTE		
- PQSciTech ファイルへ統合		2013年：p.162, 195
APILIT/APILIT2		
- EnComplit/Encomplit2 に名称変更		2001年：p.157
APIPAT/APIPAT2		
- EnCompPat/EnCompPat2 に名称変更		2001年：p.157
AQUALINE		
- PQSciTech ファイルへ統合		2013年：p.162, 195
AQUASCI		
- PQSciTech ファイルへ統合		2013年：p.162, 195
AUPATFULL		
- 新ファイル		2012年：p.105
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始		2013年：p.63, 195
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に		2013年：p.63, 195
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加		2015年：p.120
- Key Terms の追加		2019年：p.60
- INPADOC 由来の情報を表示不可に		2022年：p.127

## 【B】

BIBLIODATA		
- サービス終了		2016年：p.115
BIOENG		
- PQSciTech ファイルへ統合		2013年：p.162, 195
BIOSIS		
- BIOSIS Relational Indexing の導入		1999年：p.89
- GenBank アクセション番号の収録		2000年：p.75
- レコード番号の桁数の増加		2019年：p.87
- 遺伝子名フィールド (GEN) の追加		2002年：p.269
- Biosystematic Code の再構築		2004年：p.208
- 機関名, 訂正ノート, 人名, 抄録言語フィールドの削除		2004年：p.208
- E-mail アドレスおよび収録源フィールドの追加		2004年：p.208
- 収録源フィールドに E-ISSN を追加		2006年：p.221
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の各種表示形式への追加		2014年：p.37
- Concept Code のオンラインシソーラスの収録		2004年：p.208
- 特許発行日の形式を変更		2006年：p.221
- 1926-1968 年の約 180 万件の文献情報を追加		2008年：p.178
BIOTECHABS/BIOTECHDS		
- DALL 表示形式の追加		2001年：p.154
- 更新頻度の変更		2002年：p.269
- INPADOCDB ファイルの法的状況データが表示可能に		2005年：p.214
- 更新の停止		2011年：p.189
BIOTECHDS		
- サービス終了		2024年：p.70
BIOTECHNO		
- 新ファイル		2000年：p.67
- 更新の停止		2004年：p.215

## 【C】

CA/CAPlus		
- 主要特許発行機関にイギリスを追加		2003年：p.18
- 主要特許発行機関にフランスを追加		2003年：p.18
- 主要特許発行機関にロシアを追加		2005年：p.43
- 主要特許発行機関にカナダを追加		2006年：p.4
- 中国特許の速報性向上		2007年：p.3
- 韓国特許の速報性向上		2009年：p.39
- IPC List II による収録国の拡大		2003年：p.22
		2004年：p.8
		2005年：p.45
- 収録対象特許の拡大 (収録保証対象国の追加)		2012年：p.11
- 台湾, イタリア, ルクセンブルグの特許の追加		2002年：p.121
- インド特許の追加		2007年：p.30
- マレーシア特許の収録開始		2012年：p.11
- アルゼンチン, コスタリカの特許を収録開始		2011年：p.3
- アイルランド特許, GCC 特許の追加		2009年：p.25
- ユーラシア特許機構 (EAPO) 特許の収録開始		2012年：p.11
- ハンガリー特許の収録を拡大		2008年：p.14
- スウェーデンの特許収録範囲拡大		2011年：p.3
- 中国特許の収録を拡大		2009年：p.38
- 日本の実用新案の収録を開始		2008年：p.18
- 日本の実用新案を遡及収録		2009年：p.40
- 中国の実用新案の収録を開始		2008年：p.19
- 韓国の実用新案の収録を開始		2009年：p.39
- マレーシア特許の遡及収録		2014年：p.6
- ドイツ特許種別の追加		2008年：p.18
- 韓国特許の追加		2008年：p.18
- フィリピンの公開特許の収録開始		2010年：p.22
- スイスの特許種別コード CHB1, CHB9 の収録開始		2010年：p.22
- ブラジルの特許種別コード BRA2 の収録開始		2010年：p.22
- 収録対象の特許種別を拡大 (ブラジル, ルーマニア, スイス, フィリピン)		2014年：p.6
- デンマーク特許種別の追加		2016年：p.86
- モルドバ特許種別の追加		2016年：p.86

- 特許収録国の拡大	2023年：p.4
- 欧州単一効特許の特許種別コード EPC0 の収録開始	2023年：p.61
- 伝統薬に関する特許の追加 (CAplus)	2008年：p.20
	2010年：p.23
- 伝統薬に関する特許の索引強化 (CAplus)	2011年：p.14
- IP.com の収録	2003年：p.22
- 米国植物特許の収録を開始	2005年：p.51
- ベーシック特許収録対象の特許種別を拡大	2008年：p.15
- ベーシック特許の定義の拡大	2009年：p.26
- すべての特許発行国がダブルベーシック特許の対象に	2012年：p.12
- 化学物質索引が同一の特許レコードが識別可能に	2010年：p.15
- 特許請求項の収録開始	2021年：p.43
- 特許請求項の収録拡大	2022年：p.65
- 特許請求項の収録拡大	2023年：p.6
- 特許ステータスの収録開始	2021年：p.49
- RESEARCH DISCLOSURE の収録中止	2008年：p.14
- 特許採択基準の米国特許分類の公表	2004年：p.13
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始、遡及収録完了	2013年：p.3, 63
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013年：p.3, 63
- CPC コンビネーションセットの収録開始	2015年：p.1, 115
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015年：p.1, 120
- ヨーロッパ特許分類 (ECLA コード) を追加	2005年：p.37
- ヨーロッパ特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2012年：p.20
- 日本特許分類 (F-Term) を追加	2005年：p.37
- F タームシソーラスの強化	2007年：p.26
- CLASS 表示形式を追加	2005年：p.37
- 米国特許分類の強化	2006年：p.24
- ECLA 検索機能の強化	2009年：p.42
- IPC 8 に対応	2006年：p.16
- IPC の範囲指定検索機能の強化	2006年：p.221
- IPC 再分類データを追加	2007年：p.32
- IPCI フィールドに Roll-up Core コードを追加	2007年：p.34
- IPC 8 再分類情報の追加	2007年：p.34
	2008年：p.14
- 旧版 (第 1-7 版) IPC に関する情報表示の変更	2010年：p.20
- Rolled-up Core の削除	2012年：p.21
- 1900-1906 年に発行された米国特許情報の追加	2006年：p.29
- 1870-1889 年に発行された米国特許情報の追加	2007年：p.38
- 1860-1889 年に発行された米国特許情報の追加	2008年：p.21
- 1808-1859 年に発行された米国特許情報の追加	2009年：p.41
- 2000 年以前に発行された特許を追加 (CAplus)	2006年：p.14
- EP 特許にフランス語・ドイツ語抄録を追加 (CAplus)	2008年：p.22
- 米国公開特許のレコードに対応特許の特許出願人名を追加	2003年：p.25
- 対応特許情報を追加	1999年：p.1
- Vol 65 (1966 年) 以前のレコードに優先権情報の追加	2006年：p.29
- 特許出願人情報の収録強化	2009年：p.31
- 最終権利者情報の追加	2024年：p.3
- 優先権情報フィールドの拡大	2003年：p.27
- 米国特許出願番号の変更	2005年：p.49
	2006年：p.25
- 米国公開特許番号形式を 11 桁に変更	2008年：p.23
- US, WO 特許番号入力形式の柔軟化	2009年：p.185
- 米国特許の出願番号形式の変更	2014年：p.1
- 日本特許種別 JPB6 (登録特許の補正・訂正) の追加	2018年：p.1
- 韓国特許の出願番号および優先権出願番号の形式変更	2011年：p.17
- 台湾特許の出願番号および優先権出願番号の形式変更	2011年：p.17
- インド特許の特許番号形式の変更	2017年：p.72
- インドの公告・登録特許の特許種別が INA1 から INB に変更	2020年：p.75
- 台湾特許の番号形式の変更	2014年：p.7
- オーストラリア特許法改正に伴う変更	2007年：p.21
- 特許種別コードの一部変更	2007年：p.22
- 中国特許種別の変更	2009年：p.35
- 中国登録特許、実用新案登録の特許種別の変更	2011年：p.12
- 中国の特実同日出願を同一特許ファミリーに	2020年：p.74
- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加	2011年：p.6
- 抄録中の構造図データの追加収録	2012年：p.22
- 収録状況	
- 書誌情報フィールド	2005年：p.98

- 特許情報フィールド	2005年：p.107
- 索引情報フィールド	2005年：p.115
- 化学物質索引の遡及収録	2008年：p.62
- 化学物質の索引方針	
- 塩	2005年：p.73
- 立体異性体・光学異性体	2005年：p.74
- 同位体	2005年：p.75
- 配位化合物	2005年：p.76
- ポリマー	2005年：p.77
- タンパク質・核酸	2005年：p.80
- 水和物・溶媒和物	2005年：p.81
- イオン・ラジカルイオン	2005年：p.82
- 定義が不完全な物質 (IDS)	2005年：p.83
- 優先形・非優先形	2005年：p.84
- 化学物質に関する索引方針の変更	2008年：p.54
- 配列に関する索引方針の変更	2008年：p.13
- 特許実施例中の Prophetic 物質の索引開始	2008年：p.4
- Prophetic 物質の索引の収録範囲の拡大および遡及収録	2009年：p.3
- Prophetic 物質の遡及索引	2011年：p.16
- 100 万件を超える Prophetic 物質の収録方針変更	2016年：p.87
- 1957-1966 年のレコードに Formula Index 由来の索引を遡及付与	2008年：p.11
- 1967-1971 年の索引に対し、酵素の CAS 登録番号を追加	2003年：p.9
- 1906 年以前のレコードに索引を付与	2008年：p.12
- CAS ロールの追加・変更	2002年：p.110
- 一部の CAS ロールの中止・統合	2007年：p.12
- CAS 登録番号に接尾辞 P の遡及付与	2007年：p.3
- CAS 登録番号に製造の CAS ロール PREP の遡及付与	2007年：p.8
- CAS ロール PPRH の新設	2008年：p.6
- CAS ロール NANO の新設	2009年：p.12
- 一部の CAS ロールの定義変更、付与中止	2013年：p.5
- CAS ロール (BOC, BPR, PNU) の削除	2016年：p.86
- CA セクションオンラインシソーラス	2003年：p.10
- セクション名 (SCN) フィールドの抽出・解析が可能に	2010年：p.25
- CO (会社名) シソーラス	2004年：p.34
- CO (会社名) シソーラスのリロード	2006年：p.32
	2007年：p.35
	2008年：p.28
- 標題の日本語訳表示	2005年：p.35
- オフラインプリント/アラートの回答に日本語標題を追加	2007年：p.35
- 引用情報の追加	2000年：p.8
- 審査官引用情報の追加	2009年：p.32
- 日本特許の引用情報の収録開始	2012年：p.6
- 引用情報の高度な利用法	2004年：p.131
- 被引用情報の収録開始	2010年：p.3
- 譲渡特許の情報を収録	2010年：p.14
- 1879-1899 年の文献情報の追加	2006年：p.30
- 1907 年以前の文献レコードの追加	2004年：p.5
- 1900 年代初頭の文献情報の追加	2005年：p.52
- 1906 年以前のレコードの追加	2007年：p.38
- 1907-1947 年の情報の追加	2002年：p.96
- 1947-1966 年の情報の追加	2001年：p.23
- 1906 年以前の Chemisches Zentralblatt の情報を追加	2008年：p.28
- Wiley の情報を追加	2009年：p.44
- CASREACT 由来物質の索引への追加	2018年：p.3
- 1907-1956 年の索引情報の追加	2004年：p.1
- 1957-1966 年の索引情報の追加	2003年：p.1
- 1907-1966 年のページイメージの追加	2002年：p.109
- 1998 年以前の CA 冊子体ページイメージの収録	2008年：p.27
- 1967-1998 年の CA 冊子体ページイメージの収録が完了	2009年：p.44
- 更新コード (UPM) の追加	2005年：p.56
- 新規更新コード UPIT の追加	2009年：p.7
- ED (入力日) フィールドの表示	2004年：p.42
- アラート実行頻度の変更	2014年：p.1
- 更新コード STUP がアラートで利用可能に	2022年：p.22
- REG1stRY 機能の追加	1999年：p.70
- クロスオーバー検索の制限緩和	2001年：p.42
- SMARTTracker の強化	2001年：p.42
- クロスオーバーキーフィールドの削除	2006年：p.221

- MARPAT ファイルへのクロスオーバー制限値を緩和	2007年：p.70
- 中間一致，後方一致検索機能の強化	2007年：p.35
- 資料種類コード (NONPATENT/DT) の追加	2005年：p.56
- 雑誌名 (JT) カスタム表示形式の変更	2012年：p.3
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) が検索・表示可能に	2012年：p.26
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) が BIB 表示形式に追加	2014年：p.1
- 100 以上の雑誌について Ahead-of-Print 記事を収録 (CAplus)	2012年：p.23
- ドイツ学術研究論文の追加収録	2006年：p.32
- 中国の学位論文を収録	2014年：p.3
- 定型表示形式から指定国の削除	2020年：p.74
- ヒット構造のハイライト	2020年：p.50
- CA Lexicon の利用法	2001年：p.1
- 日本語検索補助機能	2004年：p.15
- CA Lexicon に関係コード MAX を追加	2007年：p.17
- CA Lexicon の強化	2008年：p.1
- STN PatentPak オプションリリース (CAplus)	2016年：p.81
(新規フィールド (PPPI, PPAK), リンク, 表示形式の追加)	
- PPAK フィールドに Claim タグを追加	2022年：p.72
- PPAK フィールドの Claim タグ付与対象拡大	2023年：p.7
- CAS PatentPak で配列の記載位置情報の付与開始	2022年：p.73
- PI フィールドの表示位置の変更 (CAplus)	2016年：p.81
- Prior Art Analysis 機能の搭載	2022年：p.68
<b>CABA</b>	
- CAB シソーラスの新バージョン収録	2000年：p.75
- リロード	2011年：p.189
- 新規の検索・表示フィールド (AB)	2011年：p.189
- レコード番号 (AN) の変更	2011年：p.189
- リロード前のレコードの入力日および更新日の変更	2011年：p.189
- アラートの更新コードのデフォルトを UP (更新日) に変更	2011年：p.189
- SCAN 表示形式に関する変更	2011年：p.189
- リロード	2014年：p.169
- オンラインシソーラスの改訂	2014年：p.169
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の追加	2014年：p.169
- テキスト中の数値検索機能 (Version 2)	2014年：p.169
- 更新頻度の変更	2011年：p.189
- アラート実行頻度の追加	2011年：p.189
- リロード	2024年：p.70
- 全著者の所属機関を収録	2024年：p.70
- テキスト中の数値検索機能で検索できる物性値が 59 種類に増加	2024年：p.70
<b>CANPATFULL</b>	
- 新ファイル	2012年：p.105
- 1906-1919 年のデータの遡及収録	2012年：p.217
- 1920 年以降のレコードに図面を追加	2012年：p.217
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始	2013年：p.63, 195
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013年：p.63, 195
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015年：p.120
- Key Terms の追加	2019年：p.60
- INPADOC 由来の情報を表示不可に	2022年：p.127
<b>CASBIOACTIVITY</b>	
- CAS STNext でリリース予定	2023年：p.11
<b>CASFOEMULTNS</b>	
- STNext でリリース	2020年：p.3
- インデント型表示形式 (IALL, ICHEM, IPRODUCT, ICHPR) の追加	2020年：p.85
- CAS RN <sup>®</sup> 検索に関連するフィールド (/GRPRN, /CMPRN, /SOLRN) の追加	2020年：p.85
- FA フィールドの強化	2020年：p.85
<b>CASREACT</b>	
- 対応特許情報の収録	1999年：p.70
- InfoChem 由来のデータの追加	2002年：p.139
- INPI 由来のデータの追加	2003年：p.54
	2004年：p.76
- Wiley 由来のデータの追加	2009年：p.46
- 遡及データの強化 (1992-1999 年発行の文献を追加)	2007年：p.1
- 1950-1970 年の学位論文由来の反応を追加	2011年：p.1
- SORD 由来の反応情報を収録	2013年：p.10
- SORD 由来の反応情報の収録拡大	2015年：p.1
- 酵素を触媒とした有機化学反応情報の追加【予告】	2004年：p.76
- 酵素反応の追加	2005年：p.58

- 反応条件フィールド (CON) の追加	2006年 : p.41
- 特許実施例中の Prophetic 物質を含む反応情報の収録開始	2008年 : p.38
- 構造検索システムの制限値の強化	2000年 : p.27
	2006年 : p.220
	2017年 : p.105
- システム制限値の強化	2001年 : p.45
- スクリーン検索の回答表示	2000年 : p.28
- 雑誌名 (JT) カスタム表示形式の変更	2012年 : p.217
- US, WO 特許番号入力形式が柔軟に	2009年 : p.185
- 旧版 (第 1-7 版) IPC に関する情報表示の変更	2010年 : p.173
- 台湾特許の登録番号形式変更	2010年 : p.173
- 更新頻度が毎日に	2013年 : p.1
<b>CAS STNext PatentPak オプション</b>	
- リリース	2016年 : p.81
- 収録の拡大	2017年 : p.19
- 収録国の拡大 (カナダ, アルゼンチン, フィンランド, チェコ共和国, イタリア, モルドバ, オランダ, フィリピン, ポーランド, 南アフリカ, デンマーク, ブルガリア, ハンガリー, イスラエル, マレーシア)	2019年 : p.10
- Claim タグの付与対象拡大 (中国, 日本, 韓国, 米国, PCT 出願)	2024年 : p.9
- 表示速度の改善	2017年 : p.23
<b>CAS STNext</b>	
- リリース	2017年 : p.1
- DWPIM ファイルを搭載	2019年 : p.46
- システム制限値の緩和	2019年 : p.2
- オートサジェスト機能の強化	2019年 : p.34,38
<b>Settings</b>	
- Apply ボタンを削除, 設定の変更が即座に反映されるように	2019年 : p.46
- Query Summary File Download の設定を ON にすると, Logoff History (LHIST) が自動的に ON に	2019年 : p.46
- Alert Settings 画面でアラート登録名を設定できるように	2022年 : p.125
- Alert Settings 画面で E-mail アドレスの入力漏れに対して警告が表示されるように	2022年 : p.129
- Keyboard Shortcuts 設定の追加	2022年 : p.129
- Lexicon Matches に関する設定を追加	2023年 : p.84
- Register リンクと Interactive Claims Viewer リンクを Transcript に含める設定の追加	2023年 : p.82
- 構造作図画面のツールバーの配置が選択可能	2024年 : p.17
<b>構造検索関連</b>	
- 官能基検索機能の追加	2018年 : p.58
- 構造質問式がコマンド形式でアップロード可能に	2018年 : p.58
- 構造作図ツールに印刷機能を追加	2018年 : p.49,58
- アップロードした構造の自動表示	2018年 : p.50,58
- 保存ボタンが Save と Save As の 2 種類に	2018年 : p.50,58
- アップロードした構造質問式の L 番号を追加	2019年 : p.46
- アップロードした構造質問式の属性情報が詳細かつ見やすい形式に	2019年 : p.36
- 構造質問式の L 番号が生成されるまでの時間が 20% 以上短縮	2020年 : p.85
- 構造検索ができないファイルで構造をアップロードした場合にエラーが表示されるように	2020年 : p.62,85
- 構造作図画面のアップロードボタンの表記および位置が変更	2020年 : p.62,85
- Save As ボタンで保存する際に, デフォルト名が入力されるように	2020年 : p.62,85
- アップロードボタンの表記が Save & Upload から Upload に変更	2020年 : p.62,85
- ショートカット -SH に, デフォルトで Lock Atoms が適用	2020年 : p.53
- New ボタンをクリックした際の構造の保存先が My Structures に変更	2020年 : p.62,85
- インポートした構造質問式のマルクーシュ属性が保持されるように	2020年 : p.62,85
- REGISTRY, MARPAT ファイルで構造表示が改善	2020年 : p.54,55
- Chemscape Analysis リリース	2021年 : p.61
- スーパーアトムに対する元素数の指定が可能に	2021年 : p.71
- 構造作図画面の最大化が可能に	2022年 : p.129
- 環の孤立の設定の確認が簡単に	2022年 : p.119
- 立体化学構造のより詳細な指定が可能に	2022年 : p.120
- 炭素の表示を変更可能に	2022年 : p.129
- 結合の重なるの警告が表示されるように	2022年 : p.129
- インポートした構造質問式の名前がファイル名に反映されるように	2022年 : p.121
- 構造質問式をアップロードする際のデータベースに関する強化	2022年 : p.121
- 構造作図画面のリニューアル	2023年 : p.84
- 構造作図画面の視認性改善	2024年 : p.71

## 配列検索関連

- REGISTRY BLAST 検索が可能に 2018年：p.58
- アライメント付き REGISTRY BLAST レポートが作成可能に 2019年：p.58,71
- 配列質問式のアップロード機能の追加 (DGENE, PCTGEN, USGENE) 2019年：p.71

## CAS Sequences

- Biosequences Search リリース 2021年：p.75
- Bioscape Analysis リリース 2021年：p.90
- NCBI 由来の配列の追加 2022年：p.38
- Biosequences Search の結果に非特許文献情報を追加 2022年：p.38
- Biosequences Search に Organism フィルターと Sequence Length フィルターを追加 2022年：p.38
- Motif 配列検索機能の強化 2022年：p.38
- Biosequences Search から CAS Sequences に名称変更 2023年：p.85
- CAS Sequences (BLAST, CDR, Motif 配列検索) の回答数上限の緩和 2023年：p.85
- CAS Sequences でヒットした各配列情報のダウンロードが可能に 2023年：p.85

## コマンドウィンドウ

- コマンドウィンドウ機能の搭載 2018年：p.58,88
- ファイルのインポート, スクリプトファイルとしての保存が可能に 2018年：p.58,89
- CAS Lexicon タブ中の語を直接追加可能に 2018年：p.58

## スクリプト

- 検索式の自動作成機能の追加 2020年：p.56
- スクリプト言語 「CAPTURE」 が利用可能に 2021年：p.71

## 解析ウィザード

- カスタムフィールドを指定した解析が可能に 2018年：p.58,65
- 解析結果のグラフから該当レコードの表示が可能に 2018年：p.58,67

## Transcript

- Full-text リンクが含まれるように 2018年：p.58
- ZIP 形式でのダウンロードが可能に 2018年：p.58
- TXT, ZIP 形式でヒットタームハイライトが含まれるように 2018年：p.58
- ログオフ後に Transcript のダウンロードが可能な設定の追加 2018年：p.55,85
- Continue ボタンを Append ボタンに変更 2019年：p.46
- 質問式サマリーの作成機能を追加 2019年：p.34,39
- ダウンロード形式が追加・変更 2020年：p.62,85
- Query Summary (質問式サマリーファイル) が RTF 形式に加え PDF 形式でもダウンロードできるように 2020年：p.62,85
- ページ中の全ファイルの一括ダウンロードが可能に 2021年：p.71
- ログオン時に Transcript Options を表示可能に 2022年：p.113
- 検索記録のヒットタームハイライト色を選択可能に 2022年：p.115
- Register リンクと Interactive Claims Viewer リンクが Transcript にダウンロード可能に 2023年：p.82

## レポート機能

- Template と Format のすべて組み合わせでレポート作成が可能に 2018年：p.58,71
- Full-text リンクが含まれるように 2018年：p.58
- 含めるフィールドの選択が可能に 2018年：p.58,76
- レポート機能の強化 2019年：p.41
- テーブル形式のレポートに回答番号とデータベース名の列が追加 2020年：p.61
- CASFORMULTNS ファイル由来のフィールドが追加 2020年：p.62,85
- カスタマイズ画面における項目名の表示の改善 2020年：p.62,85
- 特許ファミリーを1行にしたテーブル作成が可能に 2021年：p.72
- フィールド名の表示の改善 2021年：p.71
- 表記の異なるフィールドをまとめてレポート化が可能に 2021年：p.71
- テーブル形式のレポートから空欄の列を削除 2021年：p.71
- レポート作成時にハイライト色などを選択可能に 2022年：p.115
- テーブル形式のダウンロードのオプション追加 2022年：p.116
- レポートを XML 形式でダウンロード可能に 2022年：p.118
- レポートを BizInt 形式でダウンロード可能に 2022年：p.118
- レポートに自動で含まれていたフィールドが選択可能に 2022年：p.129
- HITSTR 表示形式の出力を含むレポートやテーブルの改善 (CAplus/CA ファイル) 2022年：p.129
- HITSTR 表示形式の出力を含むレポートやテーブルの改善 (USPATFULL/USPATOLD/USPAT2 ファイル) 2022年：p.129
- CAS PatentPak のリンク有効期間が 365 日に 2022年：p.73
- Register リンクと Interactive Claims Viewer リンクが レポートでダウンロード可能に 2023年：p.83
- レポート機能の画面が刷新され、レポートの作成がステップバイステップ形式に 2024年：p.12

## History タブ

- L 番号にハイパーリンクを追加 2018年：p.51,58
- アラートウィザードで呼び出した L 番号にハイパーリンクがつくように

## その他

- アップロードした構造の再表示機能追加 2018年：p.58
- URL の変更：<https://www.stn.org/> 2018年：p.51,58
- パスワードのリセット機能の追加 2018年：p.58
- 再接続前の履歴の表示確認 2018年：p.57,58
- 35 分間のインアクティブな状態の継続で警告画面が表示されるように 2020年：p.61
- アラートウィザード機能の搭載 2018年：p.52
- 特許ファミリーマネージャー機能の搭載 2018年：p.52,58
- Transcript, Structures, Scripts ページでフォルダの作成が可能に 2018年：p.56,58
- My Files の Transcripts などのファイル名・フォルダ名が検索可能に 2020年：p.62,85
- Transcripts, Scripts, Structures のページで複数のファイルのフォルダ移動や 表示数の選択が可能に 2021年：p.71
- Transcripts, Scripts, Structures ページに Sort 機能の追加 2021年：p.71
- My Files の Alerts, Structures, Scripts, CAS Sequences ページの日付形式を "DD Mon YYYY" に統一 2023年：p.89
- データをより高速に表示できるように 2021年：p.71
- What's New ページの追加 2020年：p.62,85
- CAS STNext の結果を CAS SciFindern で再現できるように 2022年：p.122
- Project タブの追加 2022年：p.122
- Project タブの Transcript から Query Summary をダウンロード可能に 2022年：p.122
- スクリプト実行速度の改善 2022年：p.122
- 構造質問式からケミカルコードの検索式を作成可能に (ダウエント会員のみ) 2022年：p.122
- Script 機能の強化 (ダウエント会員のみ) 2023年：p.89
  - 自動作成される式に旧コードも含まれるように
  - エラーメッセージの改善
- セッションの自動接続切断時間の延長 2010年：p.167
- サービス時間延長 1999年：p.86
- FILE コマンドに 2 つの機能を追加 2017年：p.106
- SET NOTICE コマンドの強化 1999年：p.87
- SET SPELLINGS と SET LHHISTORY コマンドが利用可能に 2009年：p.62
- SET HEADING, SET PADDING, SET PAGELENGTH の廃止 2013年：p.200
- DUPLICATE, SORT, FOCUS コマンドの処理件数の強化 2000年：p.63
- オフラインプリント, SDI の回答の FAX 送付中止
- 紙媒体でのオフラインプリントサービス終了 2012年：p.221
- KEEP & SHARE プログラム 2000年：p.79
- TABULATE コマンドの利用範囲の拡大 2000年：p.160
- ファイルあたりの回答数の制限値の拡大 2001年：p.160
- リンク付 e-mail による回答入手 2017年：p.105
- SAVE TEMP の制限値の拡大 2003年：p.64
- SAVE コマンドの制限値の拡大 2003年：p.65
- SAVE コマンドで保存可能な回答件数の上限の増加 2006年：p.220
- SAVE コマンドのシステム制限値の強化 2009年：p.67
- 構造検索システムの制限値の強化 2017年：p.105
- 構造検索システムの制限値の強化 (REGISTRY) 2006年：p.220
- (REGISTRY,CASREACT,MARPAT) 2009年：p.52
- ANALYZE コマンド使用時の表示オプション ANS の機能変更 2017年：p.105
- IPC リフォーム (IPC 8 への対応) 2009年：p.68
- STN のパスワード入力規則の変更 2006年：p.79
- 構造質問式や配列質問式などをインポートする際、10 ファイルまでまとめてインポート可能に 2019年：p.19
- CAS SciFinder へ回答を移行する際に料金についてのメッセージを表示するように 2024年：p.16
- CAS SciFinder へ回答を移行する際に料金についてのメッセージを表示するように 2024年：p.71

## CEABA

- 主要言語の変更 2000年：p.76
- CEABA-VtB ファイルに統合 2001年：p.157
- リロード 2021年：p.108
  - ファイル名の変更 2021年：p.108
  - /BI, /TI, /AB フィールドで後方一致検索, 中間一致検索可能に 2021年：p.108

- テキスト中の数値検索機能 (Ver.3.3) が利用可能に	2021年 : p.108
- 更新頻度が毎週に変更	2021年 : p.108
<b>CEABA-VtB</b>	
- CEABA と VtB から統合	2001年 : p.137
<b>CERAB</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年 : p.162, 195
<b>CHEMCATS</b>	
- ライブラリー化合物の追加	2001年 : p.45
- カタログ情報提供のお願い	2007年 : p.59
- レコード番号形式の変更	2008年 : p.46
	2010年 : p.40
- CHEMSTEPS 由来のレコードを削除	2009年 : p.59
- 更新頻度の変更	2015年 : p.1
- バルク取扱い可否, 在庫状況などの情報を追加	2015年 : p.19
<b>CHEMLIST</b>	
- NLP フィールドの追加, 他	1999年 : p.70
- EINECS 記載名の追加	2000年 : p.32
- スイスの台帳情報の追加	2000年 : p.32
- フィリピンの既存化学物質台帳の収録, 他	2001年 : p.45
- 中国の現有化学物質名録 (IECSC) の収録開始	2014年 : p.29
- 中国の現有化学物質名録 (IECSC) データの追加	2019年 : p.7
	2020年 : p.85
	2021年 : p.59
	2017年 : p.62
	2023年 : p.87
- 韓国の化評法 (AREC) の収録開始	
- 韓国の旧既存化学物質目録 (ECL) の削除	
- 台湾, イスラエルの既存化合物台帳の追加	
- 高生産量既存化学物質のリスト情報収録	2002年 : p.142
- ニュージーランド化学物質リストを追加	2007年 : p.53
- タイの規制情報の収録開始	2015年 : p.8
- インドネシアの規制情報の収録開始	2015年 : p.8
- ベトナムの化学品法の収録開始	2015年 : p.8
- メキシコの国家化学物質インベントリー (INSQ) の収録開始	2015年 : p.7
- マレーシアの規制情報の収録開始	2016年 : p.98
- バーモント州の有害物質リストの収録開始	2016年 : p.98
- 台湾既存化学物質インベントリー (TCSI) の収録開始	2018年 : p.18
- ベトナム国家化学物質インベントリー (VNECI) ドラフト版の収録開始	2018年 : p.19
- タイの既存化学物質インベントリー TDCA の収録開始	2021年 : p.57
- イギリスの 規制情報(UK REACH)の収録開始	2022年 : p.77
- ASIA-PAC タグの削除	2014年 : p.1
- WGK フィールドの追加, 他	2003年 : p.57
- HHAZ (健康被害) フィールドの追加	2003年 : p.57
- PROP (化学的/物理学的物性) フィールドの追加	2003年 : p.57
- STOR (貯蔵/取扱い/環境) フィールドの追加	2003年 : p.57
- TRANS (輸送/包装/環境) フィールドの追加	2003年 : p.58
- FS (ファイルセグメント) に ASIA-PAC を追加	2004年 : p.78
- FDA (米国食品医薬品局規制情報) フィールドの追加	2006年 : p.222
- RSTR (Restricted Chemical List) フィールドを追加	2007年 : p.54
- 化学物質名を追加	2012年 : p.58
- 化管法関連情報を追加	2008年 : p.43
- 優先評価化学物質リスト情報の収録開始	2012年 : p.56
- 日本の労働安全衛生法の収録開始	2016年 : p.97
- 韓国の規制情報の収録開始	2017年 : p.64
- オーストラリア既存化学物質リストのコードおよびリスト名の変更	2021年 : p.58
- オレゴン州, ワシントン州のリストの追加	2019年 : p.8
- REACH 関連情報を追加	2008年 : p.44
- REACH 予備登録物質の中間リスト情報を収録	2009年 : p.54
- REACH の予備登録物質のリストを INV フィールドに収録	2010年 : p.36
- REACH 本登録物質リストの収録開始	2012年 : p.54
- HTC (Harmonized Tariff Code) の収録開始	2012年 : p.58
- 化学兵器禁止機関 (OPCW) のデータベースの収録開始	2015年 : p.10
- フィールド名の変更 (EECDs → CLP)	2013年 : p.15
- 既存化学物質リスト, 制限されている化学物質リストのデータ更新	2011年 : p.22
	2012年 : p.66
	2013年 : p.16
	2014年 : p.33
	2015年 : p.13

	2016年： p.99
	2017年： p.65
	2018年： p.22
<b>CAS Full Text Options (旧 ChemPort)</b>	
- ChemPort の強化	1999年： p.113
	2000年： p.139
- ChemPort の強化	2001年： p.111
	2002年： p.285
	2003年： p.114
- JPO へのリンクの追加	2005年： p.228
- KIPRIS と SIPO (CNIPR)のリンクの追加	2009年： p.99
- Direct リンク機能の追加	2006年： p.256
- 複写申し込み画面の変更	2007年： p.218
- CAS Full Text Options 経由の JST 原報複写サービス申込み終了	2013年： p.200
- MicroPatent (PatentWeb) へのリンクを中止	2015年： p.172
- 表示内容の変更	2021年： p.110
<b>CIVILENG</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年： p.162, 195
<b>CNFULL</b>	
- 新ファイル	2012年： p.76
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始	2013年： p.63, 195
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013年： p.63, 195
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015年： p.120
- 機械翻訳の品質向上	2016年： p.79
- 全文テキストの品質改善の終了	2017年： p.60
- Key Terms フィールドの追加	2020年： p.85
- INPADOC 由来の情報を表示不可に	2022年： p.127
- リロード	2024年： p.40
- 特許出願人関連フィールド /PAS、/PAN、/PASS が利用可能に	2024年： p.40
- /AGN (代理人コード) が利用可能に	2024年： p.40
- 標題と抄録の人手翻訳 (英語) の収録を開始	2024年： p.40
- 中国語の抄録 (ABZH) および代理人 (AGZH) が新たに追加	2024年： p.40
- テキスト中の数値検索機能で検索できる物性値が 59 種類に増加	2024年： p.40
- フロントページの図を 3,300 万件以上のレコードに追加	2024年： p.40
- 全レコードで Key Terms (/KT) が利用可能に	2024年： p.40
- クレームの新規フィールド CLM.IC および CLM.CG の追加	2024年： p.41
- 新規検索フィールドの追加：/DETDEN (英語の詳細な説明)、 /LCL (ロカルノ分類：意匠 CNS のみ)	2024年： p.41
<b>COMPENDEX</b>	
- ドイツ語のシソーラスの追加	1999年： p.70
- 分類項目名の一部を変更	2006年： p.222
- リロード	2009年： p.238
- ストップワードの廃止	2009年： p.238
- /AB, /TI フィールドで中間一致・後方一致検索が可能に	2009年： p.238
- 新規の検索・表示フィールド (/AB, /CW, /CY, /ED, /EML, /NR, /PD, /PUI, /REC, /SL, /UP, /WC.T) の追加	2009年： p.238
- CS フィールドが独立	2009年： p.238
- 新規の表示フィールド (/JTA, /JFA) の追加	2009年： p.238
- ALL 表示形式の変更	2009年： p.238
- 所属機関フィールド (/CS) の検索条件の変更	2010年： p.163
- リロード	2013年： p.196
- テキスト中の数値検索機能 (Version 2) の追加	2013年： p.196
- 著者名フィールド (AU) が所属機関名フィールド (CS) から独立	2013年： p.196
- 元素記号フィールド (ET) の削除	2013年： p.196
- レコードの追加・更新	2015年： p.169
- 米国の学位論文の遡及収録	2018年： p.148
- AUID フィールド追加	2021年： p.108
- URL フィールド追加	2021年： p.108
<b>COMPUAB</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年： p.162, 196
<b>COMPUSCIENCE</b>	
- サービス終了	2022年： p.128
<b>CONFSCI</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年： p.162, 196
<b>COPPERLIT</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年： p.162, 196
<b>CORROSION</b>	

- PQSciTech ファイルへ統合	2013 年： p.162, 196
CROPU/CROPB/CROPR	
- 更新の停止	2004 年： p.216
CSNB	
- サービス終了	2018 年： p.155

## 【D】

DCR	
- 新ファイル	2022 年： p.91
DDFU/DRUGU	
- 中間一致，後方一致検索機能の強化	2012 年： p.155
- リロード	2023 年： p.64
- バックファイルデータ (DDFB/DRUGB) の統合	2023 年： p.64
- 検索フィールド /AB, /ABEX の追加	2023 年： p.64
- /BI, /AB, /ABEX, /TI の検索で中間・後方一致検索が可能に	2023 年： p.64
- ストップワードの廃止	2023 年： p.64
- SCAN 表示形式の追加	2023 年： p.64
- 物質レコード (REGISTRY セグメント) の削除	2023 年： p.64
- 近接演算子の範囲の変更	2023 年： p.64
DEFULL	
- 新ファイル	2014 年： p.111
- -2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015 年： p.120
- Key Terms フィールドの追加	2020 年： p.85
- リロード	2020 年： p.85
- 特許出願人の標準化	2020 年： p.85
- DED1, DET2, DET5 の収録の強化	2020 年： p.85
- CPC コンビネーションセットの収録	2020 年： p.85
- テキスト中の数値検索機能の強化	2020 年： p.85
- ドイツ民主共和国 (旧東ドイツ) 特許の追加	2021 年： p.108
- INPADOC 由来の情報を表示不可に	2022 年： p.127
DGENE	
- リロードによりファイル名が DGENE から GENESEQ に変更	2022 年： p.98
DISSABS	
- サービス終了	2019 年： p.87
DJSMONLINE/DJSMDS	
- サービス終了	2022 年： p.128
DKF	
- サービス終了	2022 年： p.128
DKILIT	
- KKF から名称変更	2001 年： p.137
- 更新頻度の変更	2002 年： p.270
DPCI	
- リロードにより WPI ファイルに統合	2022 年： p.80
DRUGLAUNCH	
- IMSPRODUCT に名称変更	2004 年： p.214
DRUGNL	
- IMSDRUGNEWS に名称変更	2004 年： p.214
DRUGPAT	
- IMSPATENTS に名称変更	2004 年： p.214
DRUGUPDATES	
- IMSRESEARCH に名称変更	2004 年： p.214
DWPIM	
- STNext でリリース	2018 年： p.94
- 更新頻度が週 2 回に	2019 年： p.48, 52
- アラート (自動 SDI 検索)，サブセット検索が利用可能に	2019 年： p.52
- 繰り返しグループ，スーパーアトム，マッチレベルの強化	2020 年： p.76

## 【E】

ELCOM	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013 年： p.162, 196
EMA	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013 年： p.162, 196
EMBAL	
- サービス終了	2017 年： p.75

## EMBASE

- シソーラス構成の変更 (EMTREE コード削除) 2008 年 : p.182
- 2010 年版の EMTREE シソーラスが利用可能に 2010 年 : p.123
- 2011 年版の EMTREE シソーラスが利用可能に 2011 年 : p.176
- 2012 年版の EMTREE シソーラスが利用可能に 2012 年 : p.175
- 2013 年版の EMTREE シソーラスが利用可能に 2013 年 : p.129
- EMTREE 語のオンラインシソーラスの更新が年 3 回に 2013 年 : p.145
- EMTREE 語のオンラインシソーラスの更新 2014 年 : p.39
- 2015 年 : p.141
- 2016 年 : p.108
- 2017 年 : p.90
- 2018 年 : p.128
- 2019 年 : p.15
- 2020 年 : p.85
- 2021 年 : p.105
- 2022 年 : p.127
- 2023 年 : p.74
- 2024 年 : p.57
- シソーラスコードの追加 2016 年 : p.108
- EMBAL ファイルの収録範囲変更 2014 年 : p.40
- 全収録期間に CAS 登録番号を収録 1999 年 : p.70
- 収録誌の追加, ドラッグリンクの追加 2000 年 : p.76
- 文献レコードの追加 2008 年 : p.186
- MEDLINE ファイル由来のレコードを収録 2010 年 : p.123
- MEDLINE 由来のレコードの追加 2015 年 : p.145
- MEDLINE 由来のバックファイルの追加 2019 年 : p.15
- 2021 年 : p.105
- EMBASE CLASSIC のレコードを追加 2011 年 : p.173
- 会議抄録・会議総説情報の追加 2013 年 : p.141
- 会議録情報の追加 2015 年 : p.142
- 資料種類 Retracted Publication の追加 2017 年 : p.90
- 収録源フィールドに E-ISSN と記事番号 (ARN) を追加 2006 年 : p.213
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の各種表示形式への追加 2014 年 : p.48
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) と発行者識別子 (PII) の追加収録 2019 年 : p.14
- /AB フィールドで (S) 演算子が利用可能に 2005 年 : p.209
- 基本索引でストップワードを用いた検索が可能に 2005 年 : p.209
- 主題限定検索機能の強化 2008 年 : p.184
- 著者名 (/AU), 所属機関名 (/CS) フィールドの強化 2008 年 : p.181
- AUPB 表示形式の追加 2014 年 : p.48
- 著者名識別子 (ORCID ID) の収録開始 2018 年 : p.125
- 収録源 (/SO) フィールドの強化 2008 年 : p.182
- 検索・表示フィールド (/ST, /PB) の追加 2009 年 : p.217
- 化学物質名称検索の強化 2011 年 : p.175
- 新規フィールド (/IT, ED.AIP) の追加 2013 年 : p.154
- ED.FIR フィールドの追加 2014 年 : p.40
- リンク語で限定する際の検索方法の変更 2006 年 : p.214
- 著者名と所属機関名の表示形式の強化 2009 年 : p.217
- 訂正・撤回記事の関連レコード番号の追加 2018 年 : p.126
- SCAN 表示形式が利用可能に 2010 年 : p.123
- 検索結果の回答セットに対する表示順序の変更 2013 年 : p.143
- ISBN の規格変更 2008 年 : p.186
- 全文リンク (URL) の表示 2005 年 : p.209
- 更新頻度の変更 2006 年 : p.213
- アラート配信スケジュールの変更 2013 年 : p.154
- リロード 2017 年 : p.75
- EMBAL ファイルとの統合 2017 年 : p.75
- 更新コード UPI の追加 2017 年 : p.75
- FS フィールドに INTELLECTUAL INDEXING を追加 2017 年 : p.75
- Device Descriptors セグメントの新設 2017 年 : p.79
- Triple linking 2017 年 : p.80
- MEDLINE 由来レコードの収録拡大 2017 年 : p.89
- PubMed ID の収録開始 2017 年 : p.89

## EnCompLit/EnCompLit2

- APILIT/APILIT2 から名称変更 2001 年 : p.137
- 検索フィールド (/AN, /ED, /PD, /UP) の強化 2009 年 : p.239
- 収録源フィールドに E-ISSN と記事番号 (ARN) を追加 2006 年 : p.222
- リロード 2010 年 : p.164

		2012年：p.217
-	新規の検索・表示フィールド (/AB, /CY, /EML, /ISN, /JTA, /JTF, /MD, /ML, /MO, /MT, /MY, /NR, /PB, /SL) の追加	2010年：p.165
-	新規の検索・表示フィールド (FTDOI, URL) の追加	2012年：p.217
-	新規表示形式 (AU.CS, ED, UP) の追加	2010年：p.166, 173
-	テンプレート (記述) (/TD) フィールドが検索可能に	2012年：p.217
-	SCAN 表示形式が利用可能に	2010年：p.166
-	著者名と所属機関の対応関係の表示	2012年：p.217
-	統制語 (CT) フィールド中の MAJOR, SECONDARY の区分の廃止	2012年：p.217
-	/BI, /AB, /ST, /TI で中間一致検索・後方一致検索が可能に	2010年：p.165
-	/BI, /TI でストップワードの廃止	2010年：p.165
-	/FA の強化	2010年：p.165
-	サービス終了	2024年：p.70
<b>EnCompPat/EnCompPat2</b>		
-	APIPAT/APIPAT2 から名称変更	2001年：p.137
-	IPC 8 に対応	2006年：p.222
-	SCAN 表示形式が利用可能に	2010年：p.173
-	リロード	2013年：p.196
-	テキスト中の数値検索機能 (Version 2) の追加	2013年：p.196
-	新規検索フィールド (/AB, /TD) の追加	2013年：p.196
-	すべてのフィールドが /FA で検索可能に	2013年：p.196
-	/BI, /TI, /AB, /ST にて中間一致・後方一致検索が可能に	2013年：p.196
-	特許関連の各番号を STN 形式に統一	2013年：p.196
-	サービス終了	2024年：p.70
<b>ENERGY</b>		
-	サービス終了	2022年：p.128
<b>ENVIROENG</b>		
-	PQSciTech ファイルへ統合	2013年：p.162, 196
<b>EPFULL</b>		
-	新ファイル	2005年：p.154
-	引用文献および参考文献に関するフィールドの追加	2006年：p.199
-	種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加	2011年：p.190
-	European Bibliographic Data の法的状況の収録	2006年：p.199
-	基本索引で検索した結果の KWIC 表示料金が無料	2006年：p.206
-	IPC 8 に対応	2006年：p.198
-	IPC 8 オンラインシソーラスの収録	2006年：p.198
-	Rolled-up Core の削除	2011年：p.190
-	INPADOCDB ファイルの特許ファミリー情報が表示可能に	2008年：p.176
-	2003年以前のフランス語・ドイツ語の特許に英語抄録を追加	2009年：p.169
-	1978-1986年の公開特許および1980-1990年の登録特許に発明の詳細な説明とクレームを追加	2009年：p.169
-	epoline Register の法的状況データを追加	2009年：p.172
-	改正された欧州特許条約 (EPC2000) に対応する書誌情報、法的状況、特許種別コードを追加	2009年：p.174
-	LSEPR 表示形式の削除	2012年：p.217
-	フロントページのイメージデータの収録を開始	2010年：p.95
-	発明者引用情報の収録を開始	2010年：p.95
-	/TI, /AB, /MCLM で中間一致・後方一致検索が可能に	2010年：p.95
-	リロード	2021年：p.102
-	収録内容の強化	2021年：p.102
-	共通特許分類 (CPC), 国際特許分類の再分類 (/IPCR) の収録を開始	2021年：p.102
-	テキスト中の数値検索機能 (Ver.3.3) の追加	2021年：p.103
-	Key Terms (/KT) の追加	2021年：p.102
-	標準化/統制した特許出願情報の収録を開始	2021年：p.102
-	オリジナル形式の特許番号類の収録開始	2021年：p.108
-	関連出願情報 (RLI フィールド) の追加	2021年：p.108
-	書誌情報由来の法的状況データの削除	2021年：p.108
-	リロード	2023年：p.50
-	クレームの新規フィールド CLM.IC および CLM.CG の追加	2023年：p.50
-	/DETDEN (英語の詳細な説明) の追加	2023年：p.50
-	関連出願情報 (RLI) の表示強化	2023年：p.50
-	アラートの実行頻度に毎月が追加	2022年：p.127
-	INPADOC 由来の情報を表示不可に	2022年：p.127
-	欧州単一効特許の特許種別コード EPCO の収録開始	2023年：p.61
-	Interactive Claims Viewer 機能の追加	2023年：p.52
-	Interactive Claims Viewer に Claims Comparison (β版) を搭載	2024年：p.46

## ESBIOBASE

- 新ファイル 2000年：p.68
- 表示形式の変更、他 2000年：p.76
- リロード
- 新規の検索・表示フィールド (/AB, /PB) を追加 2009年：p.239
- /AB, /BI, /TI フィールドで中間一致・後方一致検索が可能に 2009年：p.239
- CS フィールドの所属機関名を著者ごとに収録 2009年：p.239
- 新規表示フィールド (JTA, JTF) を追加 2009年：p.239
- アラートの更新コード (ED, UP) を追加 2009年：p.239

## 【F】

### FIZ AutoDoc

- CAS 原報複写サービスから移行 2011年：p.181
- 提供元に TIB Hannover 追加 2014年：p.173
- 提供出版社に Bentham Science Publisher 追加 2014年：p.173
- LexisNexis Univentio より特許公報の即時ダウンロードが可能に 2014年：p.173
- 雑誌記事のレンタルサービス開始 2014年：p.173
- TIB Hannover からの即時ダウンロード誌拡大 2015年：p.172
- 複写文献の利用可能範囲に関する詳細表示 2015年：p.172
- オーダーフォーム画面の改良 2015年：p.172
- Wiley および IET の雑誌の即時ダウンロードが可能に 2016年：p.117
- オープンアクセスジャーナルの論文へのリンクの提供開始 2017年：p.111
- 重複注文の表示 2016年：p.117
- 納品形式ごとの見積料金の一覧表示が可能に 2016年：p.117
- 書籍、会議録、レポートで DOI 指定が可能に 2016年：p.117
- 特許翻訳サービス開始 2017年：p.111

### FOMAD

- サービス終了 2017年：p.107

### FRANCEPAT

- サービス終了 2022年：p.128

### FRFULL

- 新ファイル 2004年：p.88
- イメージデータを追加収録 2006年：p.223
- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加 2011年：p.190
- 基本索引で検索した結果の KWIC 表示料金が無料 2006年：p.206
- INPADOCDB ファイルの特許ファミリー情報が表示可能に 2008年：p.176
- 登録特許の収録開始 2010年：p.103
- 1902 年まで遡及収録 2010年：p.103
- 1902 年まで遡及収録完了 2011年：p.190
- ICO, IdT 分類の収録開始 2011年：p.190
- 詳細な説明とクレームの英語機械翻訳の収録開始 2010年：p.104
- /TI, /AB, /MCLM で中間一致・後方一致検索が可能に 2010年：p.107
- OCR の品質向上 2016年：p.79
- 全文テキストの品質改善の完了 2017年：p.60
- IPC 8 に対応 2007年：p.187
- Rolled-up Core の削除 2011年：p.190
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始 2013年：p.63, 196
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に 2013年：p.63, 196
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加 2015年：p.120
- ヨーロッパ特許分類の収録開始 2010年：p.107
- ヨーロッパ特許分類のオンラインシソーラスの収録開始 2011年：p.190
- INPADOCDB ファイル由来の引用情報が表示可能に 2012年：p.217
- リロード 2019年：p.63
- OCR ソフトウェアの更新に伴う品質改善 2019年：p.64
- Key Terms の追加 2019年：p.61
- テキスト中の数値検索機能 Version 3 の搭載 2019年：p.65
- CPC コンビネーションセットの収録 2019年：p.63
- オリジナル形式の特許番号類の追加 2019年：p.63
- 関連出願情報の収録 2019年：p.63
- INPADOC 由来の情報を表示不可に 2022年：p.127

### FROSTI

- サービス終了 2017年：p.107

### FSTA

- 更新頻度の変更 2002年：p.271
- シソーラスを第 8 版に更新 2008年：p.193
- 新規レコードの追加 2008年：p.193

- 飲料に関する情報の充実 2009年：p.239
- ENVIRONMENT クラスタに追加 2009年：p.239
- リロード 2012年：p.155
- テキスト中の数値検索機能 (Version 2) の追加 2012年：p.155
- サブセクションの導入 2012年：p.155
- 最新版のオンラインシソーラスが利用可能に 2012年：p.155
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の追加 2012年：p.155
- 中間一致・後方一致検索機能の強化 2012年：p.155

## 【G,H】

### GBFULL

- 新ファイル 2005年：p.160
- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加 2011年：p.190
- 登録特許の収録を開始 2009年：p.175
- 登録特許の収録年の拡大 2010年：p.101
- イメージデータを追加収録 2006年：p.223
- 基本索引で検索した結果の KWIC 表示料金が無料 2006年：p.206
- INPADOCDB ファイルの特許ファミリー情報が表示可能に 2008年：p.176
- /TI, /AB, /MCLM で中間一致・後方一致検索が可能に 2010年：p.101
- IPC 8 に対応 2007年：p.187
- Rolled-up Core の削除 2011年：p.190
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始 2013年：p.63, 196
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に 2013年：p.63, 196
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加 2015年：p.120
- ヨーロッパ特許分類の収録開始 2010年：p.101
- ヨーロッパ特許分類のオンラインシソーラスの収録開始 2011年：p.190
- INPADOCDB ファイル由来の引用情報が表示可能に 2012年：p.218
- OCR の品質向上 2015年：p.103
- INPADOC 由来の情報を表示不可に 2022年：p.127

### GENBANK

- コンティングの配列情報の追加 2002年：p.271
- ゲノムプロジェクト ID フィールドの追加 2007年：p.221
- /TI フィールドでストップワードの廃止 2007年：p.221
- /NA, /NA.CNT フィールドの削除 2007年：p.221
- SET PLURALS と SET SPELLINGS コマンドが利用可能に 2009年：p.189

### GENESEQ

- リロード
- リロードによりファイル名が DGENE から GENESEQ に変更 2022年：p.98
- 完全配列検索、部分配列検索に相補鎖オプション追加 2022年：p.103
- ホモロジー検索 (BLAST, GETSIM) 結果の回収オプションの追加 2022年：p.101

### GEOREF

- SELECT CIT 機能が利用可能に 2000年：p.76
- STN Easy から削除 2011年：p.194
- リロード 2012年：p.218
- ストップワードの廃止 2012年：p.218
- 新規の検索・表示フィールド (AB, CW, EML, WC.T) の追加 2012年：p.218
- /BI, /TI, /AB で中間一致・後方一致検索が可能に 2012年：p.218
- 収録源 (/SO) フィールド中の /FTDOI, /PB, /REC が検索可能に 2012年：p.218
- ND フィールド が DN フィールドに変更 2012年：p.218
- CBIB 表示形式から FS フィールド削除 2012年：p.218

### HEALSAFE

- PQSciTech ファイルへ統合 2013年：p.162, 196

## 【I】

### ICSD

- サービス終了 2022年：p.128

### IFIALL

- 新ファイル 2014年：p.91
- 共通特許分類 (CPC) 収録開始 2014年：p.92
- 推定出願人 (PPA) の更新頻度が毎週に 2014年：p.169
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加 2015年：p.120

### IFICDB/IFIPAT/IFIUDB

- 仮特許出願番号の収録 2000年：p.77
- 米国公開特許の収録開始 2002年：p.271
- 米国仮出願番号に接尾語 P が付与, 他 2003年：p.145

- 特許出願人関連フィールド (PPA, PASS) の追加	2004年 : p.217
- 発行時の米国特許分類が検索・表示可能に	2005年 : p.196
- 米国公開特許のレコードに推定される特許出願人フィールドを追加	2006年 : p.223
- 検索フィールドの追加	2007年 : p.189
- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加	2011年 : p.190
- 基本索引フィールドの強化	2007年 : p.189
- 表示フィールドの追加	2007年 : p.189
- ED, UP フィールドの表示が可能に	2007年 : p.189
- IPC.TAB 表示形式の新設	2007年 : p.189
- IPC.UNIQ, IPC.HIT 表示形式の追加	2008年 : p.194
- IPC 8 に対応	2006年 : p.22
- 再分類 IPC データの収録	2007年 : p.189
- リロード	2009年 : p.141
- /IPCI, /IPCR フィールドを追加	2009年 : p.141
- 米国公開特許番号形式を 11 桁に変更	2009年 : p.141
- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009年 : p.185
- リロード	2010年 : p.89
- FDA オレンジブックに掲載されている特許を遡及収録	2010年 : p.89
- 7 万件以上のレコードに索引追加 (IFIUDB, IFICDB)	2010年 : p.89
- バイオ燃料, 生分解性ポリマーなどグリーンテクノロジーに関する 新しい索引語追加 (IFIUDB, IFICDB)	2010年 : p.89
- 新しい索引語をバックファイルにも適用 (IFIUDB, IFICDB)	2010年 : p.89
- XPD フィールドの強化	2010年 : p.89
- リロードまでに出願人情報に変化のあったレコードに 出願人情報を反映	2010年 : p.89
- 複数の出願人情報を持つ 1950 年以降のレコードに, 複数の出願人を 意味するインジゲータ 92222 を付与	2010年 : p.89
- ALL, ALLTX, IALL 以外の表示形式から GI フィールドを削除	2010年 : p.89
- シリーズコード (AP.SC) が検索・表示可能に	2010年 : p.89
- SCAN 表示形式が利用可能に	2010年 : p.89
- SELECT 料金の変更	2011年 : p.190
<b>IFICDB/IFIUDB</b>	
- IFIALL ファイルへ統合	2014年 : p.91
- 検索フィールド (/CT, BM) の追加	2005年 : p.179
- IPC.UNIQ, IPC.HIT 表示形式の追加	2008年 : p.194
<b>IFICLS</b>	
- IFIRXA から名称変更	2000年 : p.65
- /PASS (特許出願人グループ) フィールドの追加	2009年 : p.141
- アラートが可能に	2004年 : p.217
<b>IFIPAT</b>	
- IFIALL ファイルへ統合	2014年 : p.91
- 特許の満了日, 補正証明書の情報の追加	1999年 : p.70
- IPC.UNIQ, IPC.HIT 表示形式の追加	2008年 : p.194
<b>IFIREF</b>	
- ハイライト機能の追加	2001年 : p.155
- リロード	2008年 : p.194
- /PA, /IPC 検索・表示フィールドの追加	2008年 : p.194
- データの追加	2008年 : p.194
- /BI フィールドで中間一致・後方一致検索が可能に	2008年 : p.194
- /BI, /CW フィールドでストップワードを廃止	2008年 : p.194
- ファイルセグメントの SET RANGE 値の削除	2008年 : p.194
- 国際特許分類 (IPC) の収録	2010年 : p.174
<b>IFIRXA</b>	
- 補正証明書の情報, 再発行特許番号の追加	1999年 : p.70
- IFICLS に名称変更	2000年 : p.65
<b>IMSPATENTS</b>	
- サービス終了	2017年 : p.107
<b>IMSRESEARCH</b>	
- DRUGUPDATES から名称変更	2004年 : p.214
- 適応症 (/CT) の追加, 変更	2016年 : p.115
- ステータス (NEW DRUG) の更新	2016年 : p.115
- 更新中止	2023年 : p.87
<b>INFODATA</b>	
- サービス終了	2019年 : p.87
<b>INFULL</b>	
- 新ファイル	2013年 : p.90
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインソースに追加	2015年 : p.120

- インド特許の特許番号形式の変更	2017年：p.60, 72
- Key Terms の追加	2019年：p.61
- INPADOC 由来の情報を表示不可に	2022年：p.127
<b>INPADOC</b>	
- INPADOC と INPAMONITOR が統合, 他	2000年：p.77
- ファイル構成の変更	2000年：p.159
- 台湾特許を収録, 他	2001年：p.155
- 日本の実用新案の収録, 他	2003年：p.150
- 中国特許の追加収録	2006年：p.196
- スロベニア特許の法的状況の収録開始	2006年：p.196
- クロアチア, イタリア, ポーランドの法的状況データの強化	2020年：p.77
- アルジェリア特許の収録開始	2006年：p.196
- オーストリア特許の特許種別の追加	2006年：p.197
- 法的状況のリロード	2004年：p.115
- 法的状況の入力日データの追加	2002年：p.233
- 新表示形式 ALL0 の追加	2005年：p.189
- IPC 8 に対応	2006年：p.196
- IPC 8 オンラインシソーラスの収録	2006年：p.196
- アラートによる対応特許調査の設定	2005年：p.180
- 日本の法的状況データの速報性・網羅性の強化	2020年：p.77
<b>INPADOCDB/INPAFAMDB</b>	
- リリース (INPADOC ファイルのリロード/INPADOCDB)	2007年：p.91
- リリース予定 (INPAFAMDB)	2008年：p.134
- リリース (INPAFAMDB)	2009年：p.142
- データ修正による信頼性の向上 (INPADOCDB)	2008年：p.105
- イメージデータの収録開始	2011年：p.129
- フロントページのイメージデータの収録開始	2012年：p.214
- 中南米の特許 (CL, CR, CU, EC, GT, NI, PA, PE, SV) の追加	2009年：p.165
- コロンビアの特許の収録開始	2010年：p.74
- ドミニカ共和国特許の収録拡大	2012年：p.187
- ウクライナ特許の収録強化	2022年：p.127
- ブラジル特許の収録拡大	2014年：p.127
- カナダ特許の特許種別変更 (CAA1/CAA2 → CAA, CAC2 → CAC)	2016年：p.113
- サンマリノの特許・意匠の収録開始	2010年：p.74
- セルビア特許の収録開始	2011年：p.126
- クロアチア公開特許の遡及収録 (1994 年まで遡及)	2013年：p.89
- フィンランド特許種別コードの変更	2013年：p.89
- サウジアラビア特許 (SAB1) の収録開始	2017年：p.99
- マレーシア、サウジアラビア、ジョージアの収録拡大	2023年：p.55
- チュニジア特許の収録開始	2016年：p.111
- 台湾公開特許の収録開始	2012年：p.187
- インド特許の特許種別変更 (INA1 → INB)	2016年：p.113
- フィリピン特許の特許種別変更 (PHU → PHZ)	2016年：p.113
- イスラエル特許の特許種別変更 (ILD0 → ILA, ILA → ILB)	2023年：p.55
- 特許種別の収録対象拡大 (BRU8, CUS6, DKA8, DKB8, EST6, GRB7, GRT1, HRB5, IEB, INA, MAA2, MAA3, MDU0, PHA1, PHB1, PHU1, PHY1, ROU3, RSB1, RSU1, SEE1, SGA)	2016年：p.112
- 欧州単一効特許の特許種別コード EPC0 の収録開始	2023年：p.61
- 日本実用新案の遡及収録	2011年：p.126
- 日本実用新案の番号形式の変更	2011年：p.126
- 日本公表特許の特許種別変更 (JPT → JPA)	2012年：p.211
- 日本公表特許の出願種別および出願タイプの変更	2013年：p.89
- シリーズ 13 以降の米国出願番号の形式変更	2012年：p.185
- 台湾特許の番号形式の変更	2014年：p.144
- イタリア特許の出願番号, 優先権出願番号の番号形式の変更	2017年：p.100
- 中国登録特許, 実用新案登録の特許種別を変更	2011年：p.128
- フィンランド特許の特許種別変更 (FIL → FIA)	2017年：p.100
- ルクセンブルク特許の特許種別変更 (LUA → LUA1)	2017年：p.100
- ノルウェー特許の特許種別変更 (NOA → NOA1)	2017年：p.100
- ポーランド特許の特許種別変更 (PLA5 → PLB1)	2017年：p.100
- 米国特許の特許種別変更 (USE1 → USE, USH1 → USH, USS1 → USS)	2017年：p.100
- 南アフリカ特許の特許種別変更 (ZAA → ZAB)	2017年：p.100
- PCT の特許種別コード WOA4 の収録開始	2010年：p.81
- 中国の特実同日出願をファミリーに	2017年：p.96
- 中国実用新案に英語抄録を追加	2010年：p.75
- 日本公開特許に英語抄録を追加	2010年：p.75
- 日本公告・登録特許に英語標題を収録開始	2010年：p.75

- 韓国公開・登録特許に英語抄録を追加	2010年： p.75
- 理論上の失効日の収録を開始	2013年： p.114
- 理論上の失効日の収録対象国を拡大	2014年： p.129
	2021年： p.100
- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加	2011年： p.80
- オリジナルの特許番号形式のままに検索が可能に	2021年： p.108
- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009年： p.185
- DOI リンクの追加	2013年： p.121
- 抄録の表示機能を強化 (INPADOCDB)	2009年： p.164
- 接尾辞付き表示形式の強化 (INPAFAMDB)	2010年： p.86
- 特許ファミリー表示形式の追加 (INPADOCDB)	2008年： p.107
- 特許ファミリー数関連フィールドが検索・抽出可能に (INPAFAMDB)	2013年： p.89
- 検索フィールドおよび SELECT/ANALYZE コードの追加 (INPAFAMDB)	2014年： p.145
- 新規表示形式を追加	2009年： p.152
- 表示形式 (BRIEF) の強化 (INPAFAMDB)	2012年： p.212
	2021年： p.101
- PI.PDF 表示形式の追加 (INPADOCDB)	2013年： p.125
- IFAM2 表示形式の追加	2019年： p.58
- 特許ファミリー件数表示の改善	2021年： p.108
- 新規の SELECT フィールド PRCF, PRCF.WO を追加 (INPADOCDB)	2010年： p.82
- SELECT PY コマンドの抽出内容変更 (INPADOCDB)	2012年： p.212
- アラート実行頻度に毎月を追加	2008年： p.115
- 新規の更新コード UPFC を追加	2010年： p.87
- 法的状況データの表示形式 (LSO) の追加	2012年： p.185
- 法的状況データに Extended BIB を追加	2009年： p.158
- 法的状況カテゴリ (LSC2) が 27 種に増加	2021年： p.99
- 日本特許・実用新案の法的状況データの収録開始	2012年： p.188
- 日本特許・実用新案の法的状況データ収録拡大	2013年： p.122
- 日本特許の審判関連の法的状況データを追加	2021年： p.100
- 中国の法的状況データを追加	2009年： p.160
- 中国法的状況データの遡及収録完了	2010年： p.81
- 中国特許の譲渡情報の追加	2011年： p.140
- 韓国の法的状況データの収録開始	2015年： p.125
- 韓国特許の新しい法的状況コードの収録開始	2018年： p.120
- 香港の法的状況コードの追加	2010年： p.77
- ドイツの法的状況の収録強化	2012年： p.197
- オランダの法的状況の収録再開	2012年： p.185
- オーストリア特許の法的状況コードの変更	2014年： p.143
- ポーランド特許の法的状況データの収録開始	2010年： p.79
- ロシアの法的状況データの収録開始	2010年： p.78
- スウェーデンの法的状況コードの追加	2010年： p.80
- 欧州特許の法的状況データの収録拡大	2021年： p.100
- アルゼンチンの法的状況収録開始	2012年： p.197
- ウルグアイの法的状況収録開始	2021年： p.100
- キューバの法的状況収録開始	2012年： p.197
- コスタリカの法的状況データの収録開始	2014年： p.142
- ペルーの法的状況データ収録開始	2013年： p.123
- 米国特許の譲渡に関する法的状況コードの変更	2009年： p.162
- 米国特許の法的状況データの修正完了	2010年： p.81
- 米国特許の法的状況コードの追加	2019年： p.57
- 米国特許の年金支払いに関する法的状況データの収録開始	2011年： p.140
- 米国特許の年金支払いに関する法的状況コードの変更	2018年： p.119
- 米国特許の特許調整期間が検索可能に	2022年： p.127
- エルサルバドルの法的状況データ収録開始	2013年： p.123
- メキシコの法的状況データの収録開始	2015年： p.128
- エストニア特許の法的状況コードの追加	2011年： p.141
- コロンビア特許の法的状況データの収録開始	2011年： p.142
- スロバキア特許の法的状況データの収録開始	2011年： p.142
- 法的状況データの収録拡大 (BR, CN, GR, NL, US)	2017年： p.101
- ベルギー, ルクセンブルク, ロシアの法的状況データの収録再開	2019年： p.58
- 欧州単一効特許に関する法的状況カテゴリコード (LSC2) の UER, UOO が追加	2024年： p.50
- PCT 出願のブラジルへの国内移行情報の収録開始	2011年： p.136
- PCT 国内移行データの収録開始 (AZ, CO, CR, CU, DK, ID, IN, KG, KZ, MA, NI, PE, RS, SG, TR, VN, YU)	2019年： p.54
- 日本特許分類 FI, F タームの収録開始	2012年： p.198
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始, 遡及収録完了	2013年： p.63, 197
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013年： p.63, 197

- CPC コンビネーションセットの収録開始	2014年	p.139
- CPC コンビネーションセットの検索機能強化	2015年	p.117
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015年	p.120
- 現行の米国特許分類の追加	2012年	p.197
- 米国特許分類と国内特許分類の収録の強化	2011年	p.130
- 米国特許分類のオンラインシソーラスを搭載	2011年	p.131
- 米国意匠レコードにロカルノ分類を収録	2011年	p.132
- ヨーロッパ特許分類のオンラインシソーラスの収録開始	2011年	p.80
- 全ヨーロッパ特許分類フィールド /ECLA.ALL の追加	2012年	p.185
- ヨーロッパ特許分類 (EPC, ICO), 旧オランダ特許分類 (IDT) の削除	2013年	p.123
- Rolled-up Core の削除	2011年	p.132
- FI 分類に IoT 関連技術の広域ファセット分類記号を収録開始	2018年	p.93
- 引用特許情報に特許出願人データの追加	2010年	p.85
- 引用特許情報の特許出願人フィールドが検索可能に	2010年	p.85
- 審査官カテゴリーの新規収録 (カテゴリー I), カテゴリー X の定義 の変更	2012年	p.208
- 日本公開特許, 実用新案レコードに引用情報を収録	2011年	p.133
- 日本公表特許・日本登録特許 (旧法) に引用情報を収録	2012年	p.207
- 中国特許の引用情報の収録開始	2014年	p.134
- 台湾特許の引用情報の収録開始	2015年	p.123
- 米国公開特許に審査官引用を収録	2012年	p.206
- EP 特許, PCT 出願の発明者引用の収録を拡大	2011年	p.134
- イタリア公開発明特許の引用情報を収録	2012年	p.208
- 引用情報中の PCT 出願のサーチレポートタイプの収録開始	2011年	p.134
- 引用情報中の PCT 出願のサーチレポート作成機関の収録開始	2011年	p.134
- 引用特許の発行日の収録開始	2011年	p.135
- 被引用特許情報の追加	2013年	p.119
- レコード番号の変更	2021年	p.108
- 特許ステータスの追加	2022年	p.127
- 法的状況イベントクラス (LSEC) の追加	2022年	p.127
<b>INSPEC</b>		
- 資料種類フィールドと記事内容フィールドの統合	2002年	p.271
- ストップワードの廃止	2006年	p.216
- 抄録および標題フィールドにおいても 後方一致・中間一致検索が可能に	2006年	p.216
- 検索フィールド・表示形式の追加	2006年	p.216
- 国際特許分類 (IPC) の収録	2010年	p.155
- 著者の e-mail アドレス (EML) の収録	2010年	p.161
- Wiley 社の収録対象雑誌の追加	2018年	p.144
- arXiv 由来の e-print の収録開始	2018年	p.144
- オープンアクセスジャーナルの収録開始	2018年	p.145
- 学位論文の収録拡大	2018年	p.145
- INSPEC 分類コードの変更	2020年	p.85
- 著者と所属機関表示の強化	2021年	p.109
- テキスト中の数値検索機能 (Version 3.3) の追加	2021年	p.109
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) 情報の追加	2021年	p.109
- 所属機関識別子 (RIN) 情報の追加	2021年	p.109
- 引用情報の収録開始	2021年	p.109
- 表示形式の追加 (MAX, RE)	2021年	p.109
- 元素記号 (/ET), 周期律グループ (/PG), 元素数 (/ELC) の削除	2021年	p.109
- 従来の INSPEC ファイルの物性関連フィールドを削除	2021年	p.109
- 図面イメージの削除	2021年	p.109
<b>INSPHYS</b>		
- サービス終了	2022年	p.128

## 【 J, K, L 】

### JAPIO

- サービス終了	2022年	p.128
----------	-------	-------

### JPFULL

- 新ファイル	2013年	p.90
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始	2013年	p.63, 197
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013年	p.63, 197
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015年	p.120
- Key Terms の追加	2019年	p.61
- 速報性の向上	2019年	p.87

- INPADOC 由来の情報を表示不可に	2022年： p.127
- リロード	2023年： p.51
- 収録期間の拡大 (1919年～)	2023年： p.51
- 日本の特許分類 FI および F タームの追加	2023年： p.51
- 全レコードで Key Terms が利用可能に	2023年： p.51
- 特許出願人関連フィールド /PAS、/PAN、/PASS が利用可能に	2023年： p.51
- クレームの新規フィールド CLM.IC および CLM.CG の追加	2023年： p.51
- テキスト中の数値検索機能で検索できる物性値が 59 種類に増加	2023年： p.51
- 日本語の抄録 (ABJA) や代理人 (AGJA) が新たに追加	2023年： p.51
- 検索フィールド /DETDEN (英語の詳細な説明) の追加	2023年： p.51
- 検索フィールド /LCL (ロカルノ分類：意匠 JPS のみ) の追加	2023年： p.51
- Interactive Claims Viewer 機能の追加	2023年： p.52
- Interactive Claims Viewer に Claims Comparison (β 版) を搭載	2024年： p.46
<b>KEEP &amp; SHARE プログラム</b>	
- 利用法	2000年： p.79
<b>KOREAPAT</b>	
- サービス終了	2022年： p.128
<b>KOSMET</b>	
- 更新中止	2024年： p.70
<b>KRFULL</b>	
- 新ファイル (STN 新プラットフォームのみ)	2015年： p.104
- Classic STN に搭載	2020年： p.64
- INPADOC 由来の情報を表示不可に	2022年： p.127
<b>LBIBLIO</b>	
- サービス終了	2016年： p.115
<b>LCA</b>	
- CAS ロールの追加	1999年： p.70
<b>LDPCI</b>	
- サービス終了	2022年： p.80
<b>LDRUG</b>	
- サービス終了	2022年： p.80
<b>LEMBASE</b>	
- リロード	2008年： p.193
<b>LIFESCI</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年： p.162, 197
<b>LISA</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年： p.162, 197
<b>LITALERT</b>	
- 新ファイル	2004年： p.90
- サービス終了	2024年： p.70
<b>LPATDPA</b>	
- サービス終了	2022年： p.128
<b>LWPI</b>	
- サービス終了	2022年： p.128

## 【M,N,O】

<b>MARPAT</b>	
- 対応特許情報の収録, 他	1999年： p.70
- ロシア特許の収録開始	2002年： p.271
- 1987年以前の遡及データの追加	2006年： p.38
- 1987年のデータの遡及収録開始	2012年： p.39
- データの遡及収録	2013年： p.14
- 1980年代発行の特許の遡及収録	2014年： p.27
- 抄録中の構造図データの追加収録	2012年： p.1
- 100万件を超える Prophetic 物質の収録方針変更	2016年： p.87
- スクリーン検索の回答表示	2000年： p.28
- 構造検索のシステム制限値の緩和	2006年： p.220
	2008年： p.40
- 構造検索システムの制限値の強化	2017年： p.105
- マルキューシュ構造検索アルゴリズムの強化	2019年： p.87
- ヒット構造のハイライト	2020年： p.50
- MSTR フィールドの表示内容の変更	2006年： p.35
- FQHIT, QHIT の表示形式の変更	2006年： p.36
- QHIT, FQHIT 表示形式で Assembled 表示が可能に	2012年： p.36
- 新表示形式 QHITEXG, FQHITEXG の追加	2012年： p.37

- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの追加	2012 年 : p.1
- SET MARHIGHLIGHT コマンドの強化	2007 年 : p.51
- SET MPTASSEMBLY の追加	2012 年 : p.38
- FSORT コマンドが利用可能に	2009 年 : p.58
- 更新頻度が毎日に変更	2007 年 : p.51
- CAplus/CA ファイルへのクロスオーバー制限値を緩和	2007 年 : p.51
- MARPAT-CAplus/CA ファイル間のクロスオーバー検索制限値の緩和	2011 年 : p.20
- 第 1-7 版 IPC に関する表示の変更	2011 年 : p.1
- 特許ステータスが表示されるように	2022 年 : p.75
<b>MATBUS</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013 年 : p.162, 197
<b>MECHENG</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013 年 : p.162, 198
<b>MEDLINE</b>	
- 1949 年 (OLDMEDLINE) の情報の追加 (CLML 由来)	2008 年 : p.188
- 1951-1957 年 (OLDMEDLINE) の情報の追加	2004 年 : p.213
- 1958-1959 年 (OLDMEDLINE) の情報の追加	2001 年 : p.155
- 1960-1965 年 (OLDMEDLINE) の情報の追加	2000 年 : p.77
- 収録予定の最新文献 In-Process レコードの追加	2002 年 : p.272
- 1947 年のデータを追加	2010 年 : p.117
- 1946 年のデータを追加	2011 年 : p.155
- ePub Ahead-of-Print の情報を収録開始	2012 年 : p.169
- ePub Ahead-of-Print レコードの強化	2013 年 : p.136
- e-Pub Ahead-of-Print レコードへの更新日 (UP) の付与方針の変更	2017 年 : p.94
- 出版社から直接提供されたデータの収録開始	2017 年 : p.93
- OLDMEDLINE 由来のレコードに MeSH を収録	2006 年 : p.209
- チェックタグ "Young Adult" の新設と年齢に関わる索引方針の変更	2009 年 : p.212
- 構造化抄録 (Structured Abstract) の収録開始	2011 年 : p.157
- 構造化抄録 (Structured Abstract) の見出し語追加	2013 年 : p.138
	2015 年 : p.159
	2016 年 : p.79
- 抄録の言語 (ABLA) フィールドの追加	2014 年 : p.54
- GenBank アクセッション番号の追加	2000 年 : p.77
- 収録源フィールドに ISSN と E-ISSN を収録	2006 年 : p.209
- ISSNLinking (L-ISSN) の収録開始	2008 年 : p.188
- Linking ISSN 情報の追加	2010 年 : p.117
- 新しい PA (Pharmacologic Action) が追加	2008 年 : p.188
- PA フィールドの機能強化	1999 年 : p.70
- 著者名に関連したフィールドの強化	2009 年 : p.209
- 著者名と所属機関名の表示形式の強化	2014 年 : p.51
- ORCID ID (研究者識別子) の収録を開始	2014 年 : p.53
- AUPB 表示形式の追加	2014 年 : p.37
- 複数の著者所属機関情報の収録開始	2015 年 : p.158
- インタビュー記事の著者名収録の変更	2015 年 : p.158
- 発行日フィールド (/PD) を数値検索可能フィールドに	2006 年 : p.209
- コメントフィールド (/CM) を追加	2006 年 : p.209
- CM フィールドの収録強化	2015 年 : p.159
- 臨床試験番号 (/NCT) の追加	2007 年 : p.206
- 臨床試験情報の収録拡大	2015 年 : p.157
- 資料種類の追加 : Interactive Tutorial, Introductory Journal Article	2008 年 : p.188
- 資料種類の追加 : WEBCASTS, RESEARCH SUPPORT, AMERICAN RECOVERY AND REINVESTMENT ACT	2010 年 : p.117
- 資料種類の追加 : VIDEO AUDIO MEDIA	2011 年 : p.171
- 資料種類の変更 : AUTOBIOGRAPHY (旧 PERSONAL NARRATIVES)	
- 資料種類の追加 : Clinical Study	2016 年 : p.106
- 資料種類の追加 : Adaptive Clinical Trial, Equivalence Trial, Expression of Concern	2018 年 : p.131
- 資料種類の追加 : Clinical Trial Protocol, Clinical Trial Veterinary, Observational Study Veterinary, Systematic Review	2020 年 : p.85
- 新規の助成機関の追加	2010 年 : p.117
- 助成金関連フィールドの追加	2014 年 : p.54
- UPI フィールドの追加	2015 年 : p.160
- 新規検索フィールド RAU.EX, RE.EX の追加	2012 年 : p.155
- 新規検索・表示フィールド (UNII, EPD, EPY, AUID) の追加	2013 年 : p.134, 137
- ストップワードの廃止	2006 年 : p.209
- 化学物質名検索の強化	2011 年 : p.170
- 化学物質名の表示変更	2011 年 : p.170

- 引用情報の追加	2011年：p.160
- 被引用文献数の追加	2011年：p.160
- 被引用情報の強化	2014年：p.55
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の収録開始	2011年：p.171
- デジタルオブジェクト識別子の検索， 定型表示形式での表示が可能に	2011年：p.171
- ORCID ID および DOI のリンク追加	2015年：p.158
- DOI 情報の追加	2017年：p.94
- オンライン記事のバージョン情報が識別可能に	2011年：p.170
- MeSH タームのサブカテゴリ G3 の変更，J3 の追加	2017年：p.93
- シソーラスに関係コード XUSE 追加，他	2001年：p.155
- サブヘディング (DG) の新設	2017年：p.92
- サブヘディング (DI, AH) の階層の変更	2017年：p.92
- サブヘディング (DU) の削除	2016年：p.105
- サブヘディング (RA, RI, US) の削除	2017年：p.92
- サブヘディング (CT) の削除	2018年：p.130
- サブヘディング SE (分泌)， UT (利用)， MA (人的資源) の削除	2019年：p.16
- FREE 表示形式 (無料) の追加	2007年：p.206
- SCAN 表示形式が利用可能に	2010年：p.117
- 毎月のアラートの実行日が月末に	2014年：p.60
- ファイル更新頻度の変更	2015年：p.155
- 略誌名の更新	2021年：p.106
- 索引付与の自動化	2022年：p.127
- 自動索引のアルゴリズム変更	2024年：p.55
<b>METADEX</b>	
- サービス終了	2022年：p.128
<b>1MOBILITY</b>	
- リロード	2012年：p.219
- 基本索引で，中間一致，後方一致検索が可能に	2012年：p.219
- 30 以上の物性値を数値検索可能に	2012年：p.219
<b>2MOBILITY</b>	
- リロード	2012年：p.219
- 基本索引で，中間一致，後方一致検索が可能に	2012年：p.219
- 30 以上の物性値を数値検索可能に	2012年：p.219
<b>MSDS-OHS</b>	
- サービス終了	2022年：p.128
<b>NAPRALERT</b>	
- 更新中止	2006年：p.224
- 2006-2011 年のデータ追加	2012年：p.157
<b>NTIS</b>	
- リロード	2022年：p.127
- /TI, /AB フィールドで後方一致検索，中間一致検索可能に	2022年：p.127
- テキスト中の数値検索機能 (Ver.3.3) の追加	2022年：p.127
- アラートを設定可能に	2022年：p.127
- /PN, /AP フィールドの削除	2022年：p.127
- レコード番号の形式変更	2022年：p.127
<b>OCEAN</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013年：p.162, 198

## 【P】

<b>PASCAL</b>	
- サービス終了	2017年：p.108
<b>PATDD</b>	
- サービス終了	2022年：p.128
<b>PATDPA</b>	
- サービス終了	2022年：p.128
<b>PATDPAFULL</b>	
- サービス終了	2022年：p.128
<b>PATDPASPC</b>	
- サービス終了	2022年：p.128
<b>PATGENE</b>	
- リロード	2022年：p.98
- リロードによりファイル名が PCTGEN から PATGENE へ変更	2022年：p.98
- ホモロジー検索の回答作成時のオプション変更	2022年：p.101
- 完全配列検索，部分配列検索に相補鎖オプション追加	2022年：p.103
- ホモロジー検索 (BLAST, GETSIM) 結果の回収オプションの追加	2022年：p.101

PCI		
	- 新ファイル (DPCI ファイルのリロード)	2008 年 : p.139
	- ベルギー, スペイン, フランス, オランダ特許の追加	2008 年 : p.139
	- 優先権情報の追加	2008 年 : p.139
	- 出願番号・優先権出願番号 (トムソン形式) の追加	2008 年 : p.139
	- ストップワードの削除	2008 年 : p.139
	- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009 年 : p.185
	- WPI ファイルへのクロスオーバー検索機能の強化	2009 年 : p.179
	- ロシア登録特許の審査官引用情報の収録開始	2010 年 : p.92
	- リロード (DPCI に名称変更)	2011 年 : p.98
PCTFULL		
	- 新ファイル	2001 年 : p.139
	- イメージの収録, 他	2003 年 : p.142
	- 書誌情報の更新	2006 年 : p.205
	- 米国特許の発明者名の検索フィールドを変更	2006 年 : p.225
	- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009 年 : p.185
	- 米国発明者名が PA フィールドから IN フィールドに	2007 年 : p.201
	- 基本索引で検索した結果の KWIC 表示形式が無料に	2006 年 : p.206
	- INPADOCDB ファイルの法的状況データが表示可能に	2004 年 : p.128
	- INPADOCDB ファイルの特許ファミリー情報が表示可能に	2008 年 : p.176
	- IPC 8 に対応	2006 年 : p.225
	- IPC 8 オンラインシソーラスの収録	2006 年 : p.204
	- リロード	2011 年 : p.81
	- 物性値検索機能の追加	2011 年 : p.82
	- 英語, 仏語, 独語, 西語以外の情報の追加	2011 年 : p.90
	- 言語別の新規検索フィールドの追加	2011 年 : p.91
	- 表示形式の強化	2011 年 : p.92
	- 住所情報の強化	2011 年 : p.95
	- 特許分類の強化	2011 年 : p.96
	- 出願番号・優先権出願番号の番号形式の変更	2011 年 : p.97
	- 更新コードの変更および追加	2011 年 : p.97
	- 日本語, 中国語, 韓国語特許のオリジナル言語情報の収録強化	2014 年 : p.147
	- ロシア語特許の英語データの収録強化	2014 年 : p.147
	- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始	2013 年 : p.63, 198
	- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013 年 : p.63, 198
	- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015 年 : p.120
	- ヨーロッパ特許分類のオンラインシソーラスの収録開始	2011 年 : p.192
	- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加	2011 年 : p.192
	- Rolled-up Core の削除	2012 年 : p.219
	- Key Terms の追加	2019 年 : p.61
	- リロード	2023 年 : p.47
	- レコード構成が公報単位から出願単位に	2023 年 : p.47
	- 収録対象の特許種別が拡大	2023 年 : p.47
	- 全レコードで Key Terms が利用可能に	2023 年 : p.47
	- 特許出願人関連フィールド /PAS、/PAN、/PASS が利用可能に	2023 年 : p.47
	- クレームの新規フィールド CLM.IC および CLM.CG の追加	2023 年 : p.47
	- テキスト中の数値検索機能で検索できる物性値が 59 種類に増加	2023 年 : p.47
	- 検索フィールド /DETDEN (英語の詳細な説明) の追加	2023 年 : p.47
	- 検索フィールド /UPTX (更新日、全文) の追加	2023 年 : p.47
	- Interactive Claims Viewer 機能の追加	2023 年 : p.52
	- Interactive Claims Viewer に Claims Comparison (β 版) を搭載	2024 年 : p.46
PCTGEN		
	- リロードによりファイル名が PCTGEN から PATGENE へ変更	2022 年 : p.98
PIRA		
	- 更新中止	2019 年 : p.87
POLLUAB		
	- PQSciTech ファイルへ統合	2013 年 : p.162, 198
PQSciTech		
	- 新ファイル	2013 年 : p.161
	- 索引付与中止	2017 年 : p.108
PS		
	- 新ファイル	2004 年 : p.95
	- 医薬品レコードの追加	2009 年 : p.207
	- リロード	2023 年 : p.75
	- 収録期間の拡大	2023 年 : p.75
	- 構造検索機能の削除	2023 年 : p.75

## 【R】

### RAPRA

- 更新中止 2022年：p.128
- ISSN の追加 2000年：p.78
- 更新頻度が隔週から毎週に 2014年：p.170
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) および URL の収録開始 2015年：p.170
- 更新再開 2019年：p.87
- リロード 2021年：p.109
  - /TI, /AB フィールドで後方一致検索, 中間一致検索可能に 2021年：p.109
  - テキスト中の数値検索機能 (Ver.3.3) が利用可能に 2021年：p.109
  - 2012 年以降のレコードについて RANGE 検索が可能に 2021年：p.109
  - 削除 (CA, CO, FS, GT, NPT, NPW, SC, SH, SHA, SHR, TN) 2021年：p.109

### RDISCLOSURE

- 新ファイル 2003年：p.120
- 1960-1976 年のデータの追加 2004年：p.218
- EPC, IPC 情報の収録 2007年：p.193
- /TI フィールドの中間一致・後方一致検索が可能に 2007年：p.193
- 検索フィールド, 表示フィールドの追加 2007年：p.193
- 表示形式の変更・追加 2007年：p.193
- リロード 2022年：p.128
  - /TX で後方一致検索, 中間一致検索可能に 2022年：p.128
  - テキスト中の数値検索機能 (Ver.3.3) の追加 2022年：p.128
  - 国際特許分類 (IPC), ヨーロッパ特許分類 (EPC) 関連情報を削除 2022年：p.128

### ReaxysFile

- リリース (ReaxysFile に名称変更) 2011年：p.25
- フィールドの変更 (AN および関連フィールド) 2011年：p.26
- 利用制限の追加 2009年：p.238
- リロード 2013年：p.180
  - 無機化合物を追加 2013年：p.180
  - 特許由来の物質を追加 2013年：p.182
  - 新規の物性情報 (ELCH, QCC, TEC) を追加 2013年：p.182
  - 新規の物性同定情報 (AINCHI, INCHI, LB) を追加 2013年：p.183
  - 約 300 万件の反応レコードを追加 2013年：p.183
  - 特許明細書中の実施例情報を RX.TXT フィールドに収録 2013年：p.183
  - 反応条件に関する新規検索フィールド (/RX.CAAN, /RX.SOLAN, /RX.YDN, /RX.YDS, /RX.RTYP) を追加 2013年：p.183
  - 新規表示形式 (ALLPAT, PSD, REACH) を追加 2013年：p.187
  - 検索フィールドおよび表示形式を削除 (HSO, LN, CONSID, TAUTID) 2013年：p.177
  - F なしの表示フィールドコードで表示されるデータ数が最大 50 データに 2013年：p.177
- サービス終了 2024年：p.70

### ReaxysfileBib

- リリース 2021年：p.94
- 収録強化 2023年：p.56

### ReaxysfileSub

- リリース 2021年：p.94
- 収録強化 2023年：p.56
- 物性および反応情報の追加 2024年：p.21

### REGISTRY

- 化学物質の収録件数が 7,000 万件に到達 2013年：p.9
- 配列以外の収録物質が 1 億件を突破 2016年：p.79
- 特許実施例中の Prophetic 物質の収録を開始 2008年：p.31
- CA 索引名 (CAS 化合物命名法) の変更 2007年：p.41
- 元素記号 Rg (Roentgenium) を追加 2006年：p.1
- 成分クラス識別子 (/CCI) が検索可能に 2018年：p.13
- クラス識別子 COM (多成分物質成分) が => S COM/CI で検索可能に 2018年：p.1
- POLYLINK コマンド 2003年：p.44
- 2004年：p.45
- -SRU ポリマーの構造検索における強化 2003年：p.48
- 2005年：p.24
- SRU ポリマーの索引名の更新 2006年：p.11
- ポリマー索引の強化 2003年：p.51
- ブロック共重合体の表記変更 2005年：p.26

- CA 収録特許の全配列情報の収録	2006 年 : p.11
- イノシンコードの追加	2000 年 : p.31
- 核酸データ登録方法の変更	2001 年 : p.44
- 配列の登録基準の変更	2002 年 : p.134
- BLAST 検索機能	2006 年 : p.12
	2002 年 : p.8
	2004 年 : p.65
- REGISTRY BLAST プログラムの更新 (バージョン 2.2.29)	2015 年 : p.1
- SEQLINK EXACT コマンドが利用可能に	2003 年 : p.172
- 核酸配列情報の注記コードの追加	2005 年 : p.29
- アミノ酸コードの強化	2007 年 : p.49
- 配列検索の強化	2008 年 : p.30
- 特許由来の配列の収録基準を変更	2014 年 : p.24
- 酵素の命名法の変更	2014 年 : p.11
- AK ノードを炭素に結合した作図が可能に	1999 年 : p.71
- 構造検索システムの制限値の強化	2000 年 : p.27
	2006 年 : p.220
	2017 年 : p.105
- スクリーン検索の回答表示	2000 年 : p.28
- 構造検索時のシステム制限値が増加	2009 年 : p.52
- 構造検索 (フルファイル) におけるシステム制限値の緩和	2011 年 : p.18
- 構造検索 (サンプル) におけるシステム制限値の緩和	2011 年 : p.18
- ヒット構造のハイライト	2020 年 : p.50
- CA/CAplus ファイルへのクロスオーバー制限値の緩和	2001 年 : p.42
- CAS FILES (MARPAT,CIN ファイル以外) の クロスオーバー制限値の緩和	2002 年 : p.127
- 他のファイルへのクロスオーバー制限値を緩和	2007 年 : p.64
- クロスオーバー制限値の緩和	2010 年 : p.30
- 収録源情報 (SR) に収録源のデータベース名を収録	2007 年 : p.48
- 収録源 (SR) の拡大	2008 年 : p.30
- Web 上で報告された物質の収録を開始	2009 年 : p.52
- 収録源情報 (SR) フィールドの強化	2010 年 : p.32
- CHEMCATS の提供業者情報の追加	2006 年 : p.13
- Lipinski 物性データの収録	2002 年 : p.128
- 物性データ (計算値, 実測値) の追加	2003 年 : p.29
	2004 年 : p.55
- 実測物性値に関する参照文献タグの付与	2005 年 : p.2
- 実測物性値の追加	2006 年 : p.2
	2007 年 : p.45
- <sup>13</sup> C-NMR, IR, MASS スペクトルデータの収録	2006 年 : p.4
- 予想物性値の更新・追加	2006 年 : p.10
- <sup>1</sup> H-NMR スペクトルデータの収録開始	2008 年 : p.34
- スペクトルデータの追加	2008 年 : p.34
	2012 年 : p.28
	2013 年 : p.8
	2014 年 : p.12
	2015 年 : p.1
- スペクトルチャートの表示に関する変更	2010 年 : p.34
- 参照文献タグの種類追加	2008 年 : p.35
- ENTE (EDITOR'sNote) フィールドの追加	2003 年 : p.53
- 新フィールド (PNTE) の追加	2003 年 : p.170
- ED (入力日) フィールドの表示	2004 年 : p.62
- 資料種類の追加	2005 年 : p.18
- スーパーロールの追加	2005 年 : p.19
- CAS ロール NANO の新設	2009 年 : p.53
- IDE 表示形式の変更	2005 年 : p.22
- IDERL 表示形式の追加	2005 年 : p.22
- 大きな構造図データがオンラインで表示可能に	2012 年 : p.32
- 3次元構造ダウンロード機能を削除	2007 年 : p.50
- SELECT 機能の変更	2005 年 : p.34
- CAS 登録番号が 10 桁に	2008 年 : p.37
- SMARTracker の強化	2001 年 : p.42
RTECS	
- 水生毒性, in vitro 情報の収録開始	2012 年 : p.163
RUFULL	
- 新ファイル	2022 年 : p.128
RUSSIAPAT	
- サービス終了	2022 年 : p.128

## 【S】

### SciSearch

- 引用情報の高度な利用法 2004年：p.131
- 研究フロントフィールドの削除 2005年：p.217
- 抄録フィールド (/AB) で (S) 演算子が利用可能 2006年：p.226
- ストップワードの廃止 2006年：p.226
- 収録源フィールドの ISSN が検索可能に 2006年：p.226
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の各種表示形式への追加 2014年：p.37
- 2000年以前のレコードについてレコード番号を変更 2006年：p.226
- 2000年以前のレコードの入力日および更新日の入力形式を変更 2006年：p.226
- 検索フィールド・表示形式を追加 2006年：p.226
- 著者名のフルネームでの収録開始 2008年：p.196
- 助成金情報の収録を開始 (2009年以降) 2013年：p.158
- 著者名 (AU) フィールドと所属機関名 (CS) フィールドを対で表示 2010年：p.176
- AUPB 表示形式の追加 2014年：p.37

### SDI

- マルチファイル SDI 検索の登録画面変更, 他 2002年：p.275
- アラートの PACKAGE 機能の追加 2003年：p.63
- パッケージアラート実行頻度に毎週を追加 2013年：p.46
- アラート活用例 2006年：p.149
- RSS 配信で回答を入手可能に 2012年：p.69
- SDI STANDARD オプションの追加 2013年：p.37
- アラート登録時のデフォルト設定の変更 2014年：p.171

### SOLIDSTATE

- PQSciTech ファイルへ統合 2013年：p.162, 199

### STN AnaVist

- サービス終了 2022年：p.130

### STN Easy

- サービス終了 2022年：p.130

### STN Express

- サービス終了 2022年：p.130

### STNmail

- 未読メッセージの保管期限の変更 2010年：p.167

### STN on the Web

- サービス終了 2022年：p.130

### STN 新プラットフォーム

- サービス終了 2022年：p.130

## 【T】

### TEMA

- 新ファイル 2003年：p.130
- 1968-1989年のデータの遡及収録 2012年：p.219
- 更新頻度の変更 2012年：p.219
- リロード 2021年：p.109
  - /TI, /AB フィールドで後方一致検索, 中間一致検索可能に 2021年：p.109
  - テキスト中の数値検索機能 (Ver.3.3) が利用可能に 2021年：p.109
  - 更新頻度が毎週に変更 2021年：p.109

### TOXCENTER

- 新ファイル 2002年：p.252
- サブファイルの追加, フィールドの追加 2003年：p.139
- MEDLINE セグメントに1950年までのデータを追加 2005年：p.217
- MEDLINE セグメントの強化 2020年：p.85
  - 2020年版 MeSH に対応 2020年：p.85
  - 資料種類の追加と変更 2020年：p.85
- BIOSIS セグメントの収録源フィールドに E-ISSN を追加 2006年：p.227
- 収録源フィールド中のサブフィールドの内容全てが検索可能に 2006年：p.227
- ストップワードの廃止 2006年：p.227
- 1946年のデータを追加 2011年：p.153
- 構造化抄録 (Structured Abstract) の収録開始 2011年：p.153
- 化学物質名検索の強化 2011年：p.153
- 化学物質名の表示変更 2011年：p.153
- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の収録開始 2011年：p.153
- デジタルオブジェクト識別子の検索, 定型表示形式での表示が可能に 2011年：p.153

	- 資料種類 (DT) の追加・変更	2011年： p.153
	- 雑誌名 (JT) カスタム表示形式の変更	2012年： p.155
TRIBO		
	- サービス終了	2022年： p.128
TULSA/TULSA2		
	- CIT フィールドが SELECT, ANALYZE 可能に	2001年： p.156
	- アラート実行頻度を追加	2006年： p.227
	- IPC 8 に対応	2006年： p.227
	- IPC オンラインシソーラスを収録	2007年： p.213
	- ED, UP フィールドの表示が可能に	2007年： p.213
	- 抄録フィールド (/AB) で限定が可能に (TULSA)	2007年： p.213
	- /BI, /TI フィールドで中間一致・後方一致が可能に	2007年： p.213
	- /TI フィールドに非英語標題が表示可能に	2007年： p.213
	- ストップワードの廃止	2007年： p.213
	- リロード	2011年： p.192
	- リロード	2014年： p.170
	- デジタルオブジェクト識別子 (DOI) の追加	2014年： p.170
	- テキスト中の数値検索機能 (Version 2)	2014年： p.170
	- オンラインシソーラスの改訂	2014年： p.170
TWFULL		
	- 新ファイル	2023年： p.36

## 【U, V】

USGENE		
	- 新ファイル	2007年： p.171
	- タイムラグの改善	2008年： p.164
	- 速報性の向上 (米国公開特許由来の配列情報)	2013年： p.129
	- ホモロジー検索の回答セット作成時、最低スコア値で限定可能に	2009年： p.190
	- 完全配列・部分配列に対してバッチ検索が可能に	2011年： p.177
	- バッチ検索終了通知メールの受信が可能に	2011年： p.177
	- バッチ検索結果の回答保存期間の延長	2015年： p.162
	- 検索速度の向上	2011年： p.179
	- BLAST ホモロジー検索用のソフトが NCBI BLAST version 2.2.15 に	2011年： p.179
	- RUN GETSEQ による検索の回答件数の制限値が 25 万件に	2009年： p.196
	- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009年： p.185
	- RUN GETSEQ による検索の ALIGN 表示形式 (無料) を追加	2009年： p.196
	- BLAST ホモロジー検索のソートオプション IDENT の追加	2010年： p.142
	- 新規の検索・表示フィールド (/PRC, /PRD, /PRN, /PRY, /DESC, /XPD, /XPY, /NTE, PTA) の追加	2010年： p.142
	- 特許中の配列情報の記載位置 (PSL) の遡及収録	2010年： p.143
	- 特許関連情報の遡及収録	2013年： p.129
	- 米国特許出願番号形式の変更, シリーズコードの表示	2013年： p.129
	- FASTA, FASTA2 表示形式の追加	2010年： p.144
	- 生物名の標準化を開始	2012年： p.155
	- NCBI 由来の配列レコードにオリジナルデータへのリンクを追加	2012年： p.155
	- NCBI, EMBL のオリジナルデータへのリンクを追加	2013年： p.160
	- リロード	2022年： p.98
USPAT2		
	- 新ファイル	2002年： p.237
USPATFULL/USPAT2		
	- 仮特許出願番号の収録, 他 (USPATFULL)	2000年： p.78
	- 米国特許制度の詳細	2002年： p.209
	- 米国特許出願番号の変更	2005年： p.217
	- 米国特許の出願番号形式の変更	2014年： p.170
	- 特許出願関連フィールドの新規追加	2015年： p.130
	- 譲渡関連情報の収録を開始	2009年： p.183
	- 米国公開特許番号形式を 11 桁に変更	2009年： p.183
	- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009年： p.185
	- IPC.UNIQ, IPC.HIT 表示形式の追加	2008年： p.196
	- イメージを表示する表示形式を削除	2009年： p.183
	- IPC 8 に対応	2006年： p.227
	- IPC 8 オンラインシソーラスの収録	2006年： p.227
	- 第 1-7 版 IPC に関する表示の変更	2011年： p.80
	- IPC の範囲指定検索機能の強化	2006年： p.227
	- 2007年1月版の IPC に対応した再分類 IPC を収録	2008年： p.196
	- Rolled-up Core の削除	2012年： p.219

- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始, 遡及収録完了	2013 年 : p.63, 199
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013 年 : p.63, 199
- CPC コンビネーションセットの収録開始	2015 年 : p.115
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015 年 : p.120
- 重複文献識別システムの変更	2010 年 : p.111
- 化学分野のレコードに収録されている CA 索引情報の強化	2011 年 : p.144
- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加	2011 年 : p.80
- SELECT 料金の変更	2011 年 : p.149
- PatentPak 機能の追加	2020 年 : p.78
- テキスト中の数値検索機能 (Version 3.3) の追加	2021 年 : p.103
<b>USPATOLD</b>	
- 新ファイル	2008 年 : p.168
- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009 年 : p.185
- 第 1-7 版 IPC に関する表示の変更	2011 年 : p.193
- SELECT 料金の変更	2011 年 : p.193
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始, 遡及収録完了	2013 年 : p.63, 199
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013 年 : p.63, 199
- CPC コンビネーションセットの収録開始	2015 年 : p.115
- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015 年 : p.120
- Rolled-up Core の削除	2012 年 : p.219
<b>VETB/VETU</b>	
- 非会員に開放. VETU ファイルの更新停止	2002 年 : p.273
<b>VtB</b>	
- CEABA-VtB に統合	2001 年 : p.157

## 【W, Z】

<b>WATER</b>	
- PQSciTech ファイルへ統合	2013 年 : p.162, 199
<b>WELDASEARCH</b>	
- 新ファイル	2002 年 : p.266
- 更新中止	2021 年 : p.109
<b>WPIDS/WPINDEX/WPIX</b>	
- リロード	2007 年 : p.125
- リロード	2022 年 : p.80
- 日本特許の発明者名の収録開始	2006 年 : p.145
- 日本公開・登録特許・実用新案の強化	2009 年 : p.121
- 中国特許の未収録分を収録	2006 年 : p.145
- 中国公開特許・実用新案の強化	2009 年 : p.111
- 中国実用新案を遡及収録	2010 年 : p.48
- 中国特許・実用新案に人手翻訳の英語全クレームを遡及収録	2010 年 : p.48
- 中国登録特許・実用新案の種別コードの変更	2010 年 : p.48
- 中国登録特許のメインクレームの収録開始	2012 年 : p.137
- 中国特許・実用新案の収録タイムラグの短縮	2012 年 : p.137
- 中国の特実同日出願を同一特許ファミリーに	2018 年 : p.116
- 香港特許の収録開始	2012 年 : p.140
- 韓国公開・登録特許・実用新案の強化	2009 年 : p.116
- PCT 経由で韓国へ国内移行した特許の出願日の変更	2010 年 : p.49
- 韓国登録特許の特許種別変更 (KRB → KRB1)	2016 年 : p.79
- 韓国の公告・登録特許種別が KRB1 に統一	2020 年 : p.76
- 台湾公開特許の収録開始	2006 年 : p.144
- 台湾公開特許・実用新案の強化	2009 年 : p.120
- 台湾公開特許・実用新案の遡及収録	2010 年 : p.49
- 台湾実用新案の遡及収録	2012 年 : p.140
- 台湾登録特許および登録実用新案の番号形式および特許種別の変更	2015 年 : p.138
- インド特許の収録開始	2006 年 : p.144
- インド特許番号形式の変更	2008 年 : p.174
- インド特許の特許番号形式の変更	2017 年 : p.60, 72
- インド公告特許を遡及収録	2010 年 : p.49
- タイ登録特許の収録開始	2011 年 : p.112
- タイ特許登録番号の収録開始	2013 年 : p.128
- ベトナム公開特許, 登録特許の収録開始	2011 年 : p.112
- マレーシア登録特許の収録開始	2011 年 : p.112
- マレーシア特許の遡及収録	2013 年 : p.127
- シンガポール特許の収録拡大	2014 年 : p.150
- インドネシア特許の収録開始	2013 年 : p.127
- 湾岸協力理事会 (GC) 登録特許の収録開始	2011 年 : p.112

- 湾岸協力理事会 (GCC) 特許種別コードの変更	2013 年 : p.128
- サウジアラビア特許の収録開始	2024 年 : p.48
- フィリピン公開特許, 実用新案の収録開始	2011 年 : p.112
- フィリピン特許の特許種別コードの追加	2014 年 : p.127
- トルコ特許および実用新案の収録開始	2015 年 : p.137
- ロシア公開特許, 実用新案の収録開始	2011 年 : p.112
- ドイツ特許の収録範囲を拡大	2006 年 : p.146
- オーストリア特許法改正に基づく変更	2006 年 : p.146
- オーストリア実用新案の収録開始	2011 年 : p.112
- フランスの特許種別コード FRB1, FRB2, FRB3, FRB4 の収録開始	2010 年 : p.47
- スイスの特許種別コード CHA1, CHA2, CHB1, CHB8, CHB9 収録開始	2010 年 : p.48
- スペイン実用新案の収録開始	2010 年 : p.46
- スペイン公開特許, 実用新案の抄録・索引の強化	2010 年 : p.47
- ルーマニア公開特許の収録開始	2011 年 : p.112
- ポーランド特許の収録開始	2012 年 : p.140
- PCT 出願経由のカナダ特許の収録開始	2009 年 : p.138
- ブラジル登録特許・実用新案の収録開始	2010 年 : p.44
- ブラジル公開特許, 実用新案の抄録・索引の強化	2010 年 : p.45
- アルゼンチン公開特許および実用新案の収録開始	2015 年 : p.134
- メキシコ実用新案の収録開始	2015 年 : p.135
- 収録対象国の拡大 (アルメニア, ベラルーシ, ユーラシア特許機構, ジョージア, キルギス, カザフスタン, モルドバ, タジキスタン, ウズベキスタン)	2019 年 : p.49
- PCT の特許種別コード WOA4 の収録開始	2010 年 : p.48
- 欧州単一効特許の特許種別コード EPC0 の収録開始	2023 年 : p.61
- STN 形式で表示される特許番号・種別の形式変更	2011 年 : p.117
- スウェーデン公開特許の特許種別を変更	2011 年 : p.116
- テキスト中の数値検索機能 (Version 2) の追加	2012 年 : p.116
- 新表示形式 HITMEMB の追加	2012 年 : p.136
- 標題・抄録の強化・変更	1999 年 : p.60
- NOVELTY/TECHNOLOGY FOCUS/EXTENSION ABSTRACTS フィールドの追加	2000 年 : p.33
- 抄録の検索フィールドの強化および変更	2010 年 : p.59
- バックファイルの強化	2017 年 : p.60
- 公報レベルに収録される情報の収録源拡大および遡及追加	2010 年 : p.50
- PAX フィールドコードの追加	2001 年 : p.55
- 特許出願人コードのオンラインシソーラス	2001 年 : p.51
- 特許出願人コード (PACO) の強化	2010 年 : p.61
- 中国, 台湾, ロシアの特許出願人コードの強化	2018 年 : p.115
- 新規表示形式の追加	2018 年 : p.93
- レコード番号の形式変更	2008 年 : p.172
- レコード番号の付与方法変更	2009 年 : p.139
- 第二次アクセス番号の付与を中止	2009 年 : p.139
- レコード番号の表示形式の変更	2010 年 : p.65
- 2015 年 : p.138	
- 実用新案のレコードの資料種類に PATENT を付与	2010 年 : p.65
- US, WO 特許番号の入力形式が柔軟に	2009 年 : p.185
- PN 表示形式を追加	2006 年 : p.147
- XML 表示形式を追加	2006 年 : p.147
- XMLDOC 表示形式を追加 (WPIX)	2008 年 : p.175
- HITSTR 表示形式を追加	2005 年 : p.192
- HIT 関連表示形式を追加	2008 年 : p.175
- ALLSTR 表示形式の追加	2010 年 : p.52
- 米国出願番号の形式変更	2012 年 : p.113
- IPC リフォーム (IPC 8 への対応)	2006 年 : p.129
- Rolled-up Core の削除	2012 年 : p.113
- 種別付き特許番号 (PNK) フィールドの新規追加	2011 年 : p.79
- 現行米国特許分類・ヨーロッパ特許分類の収録開始	2008 年 : p.172
- ヨーロッパ特許分類のオンラインシソーラスの収録開始	2011 年 : p.119
- 全ヨーロッパ特許分類フィールド /ECLA.ALL の追加	2012 年 : p.113
- FI, F タームを収録開始	2009 年 : p.133
- 特許分類の再分類データを追加	2009 年 : p.136
- F ターム, FI, NCL のシソーラスを搭載	2010 年 : p.66
- FI, F タームの遡及収録	2010 年 : p.70
- FI 分類に IoT 関連技術の広域ファセット分類記号を収録開始	2018 年 : p.93
- 特許分類の再分類データの追加	2010 年 : p.70
- 共通特許分類 (CPC) の収録を開始	2013 年 : p.63, 199
- 共通特許分類のオンラインシソーラスが利用可能に	2013 年 : p.63, 199
- CPC 遡及収録完了	2015 年 : p.103

	- CPC コンビネーションセットの収録完了	2019年： p.50
	- 2000 シリーズの CPC コードをオンラインシソーラスに追加	2015年： p.120
	- 更新頻度の変更，自動検索の適用の拡大	2001年： p.49
	- 更新頻度が週 2 回に変更	2019年： p.52
	- 新規更新コード	2006年： p.148
	- 化学構造データベース DCR の利用法	2000年： p.40
	- 化学構造データベース DCR を非会員に開放	2001年： p.61
	- DCR セグメントの強化	2004年： p.124
	- DCR セグメントの SMIL, ISMI フィールドの削除	2005年： p.179
	- 化学物質 (DCR) 関連の抽出フィールドの追加	2010年： p.54
	- ケミカルコード P 改訂	2015年： p.103
	- EPI マニュアルコードを非会員に開放	1999年： p.53
	- マニュアルコードの検索機能の強化，他	2003年： p.149
	- グリーン技術に対するマニュアルコードのリストの公開	2010年： p.70
	- プラスドックキーシリアル番号のオンラインシソーラス	2001年： p.59
	- ストップワードの追加 (AND, IS, OF, THE, TO)	2019年： p.52
	- DW, DW.AN, DW.B, DUPD の桁数の変更	2020年： p.76
	- 構造検索におけるシステム制限値の緩和	2021年： p.109
	- パフォーマンスの向上	2024年： p.70
	- 検索、解析の速度の向上	2024年： p.70
	- 重複除去など複数ファイルの検索結果に対する処理時間の短縮	2024年： p.70
WPIX		
	- 新ファイル	2000年： p.66
	- XMLDOC 表示形式終了	2018年： p.155
WSCA		
	- 更新中止	2022年： p.128



### JAICI について

一般社団法人化学情報協会 (JAICI) は、化学技術情報の流通を図るため 1971 年に設立されました。米国 CAS をはじめ世界各国の情報機関などと協力関係を築き、日本の研究者をサポートする情報センターとして、大学・企業などの情報取得・分析から研究・開発までを支援しています。

CAS STNext に関するお問い合わせ先  
<https://www.jaici.or.jp/inquiry/>

### About CAS

CAS connects the world's scientific knowledge to accelerate breakthroughs that improve lives. We empower global innovators to efficiently navigate today's complex data landscape and make confident decisions in each phase of the innovation journey. As a specialist in scientific knowledge management, our team builds the largest authoritative collection of human-curated scientific data in the world and provides essential information solutions, services, and expertise. Scientists, patent professionals, and business leaders across industries rely on CAS to help them uncover opportunities, mitigate risks, and unlock shared knowledge so they can get from inspiration to innovation faster. CAS is a division of the American Chemical Society. Connect with us at [cas.org](https://cas.org)

**JAICI**  
化学情報協会

**CAS**  
A Division of the  
American Chemical Society